

12319

J
333.9
K0

Bangladesh 人民共和国
 青年海外協力隊巡回指導調査
 (現地語学訓練) 報告書

JICA LIBRARY

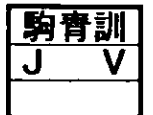


1208342 [4]

平成 13 年 3 月

国際協力事業団

駒ヶ根青年海外協力隊訓練所



A

RY

バングラデシュ人民共和国青年海外協力隊巡回指導調査報告書

目次

第1章	調査の概要	
図	バングラデシュ隊員配置図	
1.	調査の背景と目的	1
2.	調査の手順と手法	2
3.	調査団構成	2
4.	調査日程	3
5.	主要面談者	4
第2章	バングラデシュにおけるベンガル語訓練体制	
1.	推移	5
2.	内容とシラバス	6
3.	目標と達成度	7
4.	語学力評価方法	7
第3章	駒ヶ根訓練所におけるベンガル語訓練体制	
1.	推移	8
2.	内容とシラバス	9
3.	目標と達成度	9
4.	語学力評価方法	11
第4章	隊員の語学力	
1.	アザド団員による聞きとり評価	11
2.	小川団員によるアンケート結果	13
3.	現地語学講師による評価	13
4.	隊員による評価	13
第5章	考察及び提言	
1.	総論	14
2.	アザド団員による提言	14
3.	小川団員による提言	15
4.	その他の所感	16
別添	一覧	17



1208342 [4]

第1章 調査の概要

(図 1) バングラデシュ隊員配置図

1. 調査団派遣の背景と目的

隊員が現地での自分の活動において目的にかなった効果を挙げるためには、現地語の十分な習得が必須である。

派遣前訓練中に行われる語学研修は総計252時間に及び、これは全訓練時間(603時間)の41.8%を占める(数字は平成12年度2次隊)が、これは初めて学習する言語の集中講座としては決して十分な時間とは言えず、そのため派遣前の学習と赴任直後に現地で行われる語学学習の密接な連携の必要性が長く指摘されてきた。

赴任直後の語学学習を含む現地訓練については、赴任国ごとに異なる事情もあり、その期間、内容は様々である。各国からの現地訓練報告は従来から各訓練所にフィードバックされ、派遣前訓練に活用されてきたが、現地語学訓練の在り方について訓練所側から在外事務所に意見が発信される機会はこれまでほとんど持ち得なかった。

このような背景から、今年度駒ヶ根及び二本松の青年海外協力隊訓練所を中心とした語学講師等による現地語学訓練実態調査が計画され、駒ヶ根青年海外協力隊では主に以下の理由によりバングラデシュを調査対象国に選定し調査団を派遣した。

2. 同国がほぼ単一の言語(ベンガル語)を持ち、またその言語は他国との比較が必要ないことから調査が比較的容易であること。
3. 調査に参加するベンガル語講師の訓練所での職歴が長く、かつ近年では唯一のベンガル語講師であるため、効果的な調査が期待されること。

また、本調査の目的は以下の点に置かれた。

3. 現地語学訓練を視察し、指導、助言を行うと共に、派遣前訓練との連携強化のため問題点の把握及び情報収集を行う。
4. 隊員の活動現場を巡回し、特に語学の面から指導、助言を行うと共に、派遣前及び現地語学訓練プログラムの質的向上のため、問題点の把握と情報収集を行う。
5. 協力隊調整員を始めとする事務所関係者と意見交換を行い、派遣前訓練との連携強化のための具対策について協議する。
6. 派遣前及び現地語学訓練に一貫性を持たせるため、両訓練で用いられているシラバスの内容を再検討する。

3. 調査の手順と方法

(1) 調査項目

- ① 現地語学訓練の内容 (カリキュラム、講師、語学学校)
- ② 活動中の隊員の言語使用状況と訓練所終了後の発達
- ③ 現地関係者による隊員の言語能力に対する評価
- ④ 現地において必要度の高い言語使用

(2) 調査方法

- ① 地調査に先だって、小川団員は現地隊員の言語使用状況について調査表を作成し、他調査のため先にダッカ入りしていた団長が、事前に隊員等に配布、回収した。

統計データとして採用するには調査対象者数(17回答)が少なく、取り上げた23種類の言語機能も不完全ではあるが、隊員が活動に当たってどのような言語を使用する必要があるかを知る、一つの資料となると思われる。

(別添1 アンケート用紙)

- ② 活動中の隊員および隊員OBと面談するにあたり、アザド講師はベンガル語のみを使用し、訓練所を修了して以来どのくらい語学力が発達したかを考査した。小川団員は先方の講師や管理者と英語で対話し、指導方針や隊員の語学能力への評価を聞きとった。

4. 調査団の構成

団長	山際 洋一	国際協力事業団青年海外協力隊事務局海外第1課長代理
語学調査	小川妙子	国際協力事業団青年海外協力隊訓練所 語学訓練スーパーバイザー
	ムンシ K. アザド	国際協力事業団青年海外協力隊ベンガル語講師

4. 調査団日程

日時	スケジュール	面談者
Dec. 10(Sun) 12:15 13:30 15:00 16:00 17:30 19:00	ダッカ着 宿泊所着 (Lake Castle) JICA 事務所 表敬 日程打ち合わせ 宿泊所 着 懇親会 (JICA 事務所職員)	木邨洗一次長、 石嶋 忠行、市原 正行 本部 真由美調整員
Dec.11(Mon) 08:30 09:00 12:30 14:00 14:30 16:30 19:00	宿泊所 発 (市原調整員同行) Alumni 語学学校 着 授業 終了 面談終了→移動 ミルプール技術訓練校 視察 青木隊員 (11/1) 宅会合 懇親会 (12/2次隊員)	語学学校講師 中尾 一 (10/3) 七五三木 朗 (11/3) 訓練校講師 青木幸子 (11/1) 倭 章浩 (11/3) 齋藤 恵 (10/3)
Dec.12(Tue) 08:00 11:00 13:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00	宿泊所 発 (市原調整員同行) タンガイル 着 BRDP 訪問 タンガイル 発 ダムライ 着 協力者宅訪問 同所 発 宿泊所 着 会合 (森川、市原、アザド、小川)	金子 恵里 (11/3) 矢島 美香子 (12/1) 矢島隊員村落側協力者 森川 泰夫 JICA 専門員
Dec.13(Wed) 09:00 10:00 11:00 16:00 19:00	宿泊所 発 (市原調整員同行) マイメンシン技術訓練センター 着 教員訓練学校 着 宿泊所 着 懇親会 (ダッカ在住元隊員)	町田 建也 (11/3) 西坂 大輔 (12/1) 初等教育養成機関校長 元隊員17名
Dec.14(Thurs) 08:30 09:00 11:00 11:30 14:00 16:30 17:30 19:00	宿泊所 発 (市原調整員同行) Learn language School 着 同校 発 Alumni 語学学校視察 事務所にて総括準備 事務所にて総括報告 事務所 発 懇親会 (ダッカ在住現隊員16名)	Learn School 校長 同校講師と協議 岡崎有二バングラデシュ 事務所長、木邨洗一次長 石嶋 忠行、市原 正行、 本部 真由美調整員
Dec.15(Fri) 13:25	小川団員ダッカーバンコック アザド団員ダッカ駐留	

5 主要面談者

- 第1日 国際協力事業団 Bangladesh 事務所表敬、日程打ち合わせ
木邨洗一 Bangladesh 事務所次長、
石嶋 忠行、市原 正行、本部 真由美調整員
- 第2日 (12/11) ダッカ周辺
- 1) JICA ALUMNI 語学学校
U.S. Attiya Banoo 講師
 - 2) ミルプール技術訓練校
中尾 一隊員 (10/3 自動車整備)
七五三木 朗隊員 (11/3 電気機器) 隊員
 - 3) 青木隊員のダッカ住居にて
青木 幸子隊員 (11/1 理数科教師)、斎藤恵隊員 (10/3 看護婦)、
倭 章浩 隊員 (11/3 自動車整備)
- 第3日 (12/12) タンガイル、ダムライ視察
- 1) タンガイル農村開発事務所 Tangail BRDB にて
Ms. Saleha Khatun , Maneger ;Tangail BRDB
Ms.Hosne Ara Begum, Chief Instructor
Ms. Selina Akhter, Hostel Superintendent
Ms. Arati Ghosh. Teacher; Embroidery
Ms. Rowshan Ara Sattar, Teacher; Handicraft
Mr. Md.Aboul Khaleque, Deputy Director of BRDB, Tangail
 - 2) 金子 恵里隊員 (11/3 婦人子供服)
 - 3) ダムライ青年開発局事務所 DYD にて
Mr. Md.Habical Alam, Credit Supervisor ;DYD Dhamrai
 - 4) 矢島美香子隊員 (12/1 村落開発)
 - 5) ダムライ村の農家 (矢島隊員の活動への村落側のコーディネーター)
Ms. Rashida Akhter, chairperson; Shurjodoy Mahila Samiti
Ms. NASHIMA Akhter, Cashier; SMS
Ms. Hashina Akhter.Special member
Ms. Masuda Akhter, Member
Mr. Md. Shafiullah, Employed at a local government factory
 - 6) 森川康夫 JICA 専門調査員、元駒ヶ根訓練所ベンガル語講師

第4日 (12/13) マイメンシン、ガジプール

- 1) マイメンシン技術訓練センター (TTC)
町田建也隊員 (11年度3次、工作機械)
- 2) マイメンシン教員訓練大学中等教育科学開発センター
西坂大輔 隊員 (12年度1次、理数科教師)
- 3) 国立初等教育訓練校 (National Academy for Primary Education)
Dr. Md. Anowarul Aziz

第5日 (12/14) ダッカ市内

- 1) Learn language School 視察
Ms. Snigoha Bryan, Director
- 2) 岡崎有二国際協力事業団 Bangladesh 事務所長、
木邨洗一国際協力事業団 Bangladesh 事務所次長
石嶋 忠行、市原 正行、本部 真由美調整員

3. バングラデシュにおけるベンガル語訓練体制

1. 現地語学訓練の推移

現地での調整員経験者によると、バングラデシュ国における5週間の現地語学訓練は、任国に慣れること、つまり現地の生活習慣および言葉に慣れることを目標に実施されている。時代の移り変わり、隊員の気質の変化等と共に訓練内容も多少の変化はあるが、目標は同じである。

1990年までは訓練所と同じように全員がダッカで共同生活をしながら、3週間昼間は現地の語学学校に通い、残りの2週間は地方(村)でホームステイをしながら生活習慣と言語を学ぶ機会としていた。

1991年頃からは訓練内容はほぼ同じであるがダッカでの共同生活はやめて、それぞれホームステイしながら、現地の語学学校に通い、あとは村での2週間のホームステイに変わった。

11年度3次隊から、地方ホームステイで体調を崩す隊員が増加し赴任が遅れたりすることから地方ホームステイの代わりに、コミラにある公務員や NGO の活動家のための政府の研修機関であるバングラデシュ農村開発局 (Bangladesh Academy of Rural Development) に宿泊し、よりアカデミックな観点から任国事情講話等を通じて語学力向上を目指している。

昨年(平成12年度)からは語学学校をを2校に分け、始めの1週間はダッカの JOCV ハウスから1週間 JICA 研修員の同総会が運営する語学授業に通い、最後の週はこれ

までと同じ市内の語学学校にかようシステムに変えた。

以上が近年のバングラデシュでの現地訓練の推移である。

2. 現地語学訓練の内容とシラバス

過去においてバングラデシュでの現地訓練は、年度により祝日休日等を考慮しさまざまな時間配分により様々な語学学校に依頼して行われてきたようだが、ここ数隊次（平成12年度から）は別添に見るように第1部のアラムニ（JICA Alumni Association）の語学講座による約7日の語学学習期間、第2部コミラのバングラデシュ農村開発局（Bangladesh Academy of Rural Development）での1週間程度の研修、第3部はダッカでホームステイしながら午前中はラーンバングラ スクール（Learn Bangula language School）語学学校にかよう9日から10日の語学研修というプログラムで定着しているようである。

到着直後のアラムニ（Alumni）による語学授業をみると平成12年2次隊のためのカリキュラムは午前3時間半の授業で、その内1時間は毎日歌の授業である。発音練習のために歌を歌うことは大いに有用で、また文化的な面の学習にも役立つが、学習時間全体の3分の1を当てるのはむしろ無駄ではなかろうか。語学レッスンのトピックは以下のとおりである。

- 1 バングラデシュ
- 2 交通手段（情報と方向）
- 3 バザー（買い物、重量、値段）
- 4 医者（病気と治療）
- 5 職業（衣服製作者、メイド、リキシャ引き）
- 6 社会生活、社会開発、社交（誕生日）
- 7 自然災害

後期に通う語学学校（Learn Language School）のカリキュラムでは、やはり1日に3時間の授業であり、9日間の講座で今回は別添に見るように、そのうち3日は街での実地訓練プログラムになっている。

授業の項目は次のとおりで、22コマの授業のうち「会話とゲーム」という名目が8コマ、「リフレッシュ クラス」という内容が不特定な名目が6時間ある。アラムニとのプログラムの重複を指摘したところ、事前の学習の報告をまったく受けていなかったし、この学校では現場に連れて行って、実際にその言語を使う実地練習が特徴だという説明であった。隊員によっては、この繰り返しは時には退屈であり役に立たないように感じられるようだが、ホームステイでの緊張もあり、同じ項目の反復もあまり苦情は出ていないようだ。

- 1 市場
- 2 リキシャ

- 3 離婚
- 4 医者
- 5 手織り業者
- 6 自然災害

(別添2—1、2 Alumni language School スケジュールおよび教科書)

(別添3 Learn language School スケジュール)

3. 現地語学訓練の目標と達成度

この項目については、JICA バングラデシュ事務所から送付された現地語学訓練実施報告書（平成12年9月20日付 平成12年度1次隊分）を以下に引用する。

「現地語学訓練の到達目標」

ベンガル語に慣れ親しみ、またネイティブスピーカーが話す日常会話をほぼ理解できる程度の力を身につける。また一連の語学訓練を通じて、バングラデシュの生活、週

「現地語学訓練の達成度」

間を理解する

これまでの経験上、現地語学訓練によって新隊員の語学力が劇的に向上したとの感想は報告されていないが、5週間に亘る現地訓練の結果、新隊員のベンガル語を聞き、理解する力は格段の進歩が窺える。(中略) 他方、話す力については多くの隊員が任地赴任後3～6ヵ月で不自由無く自己を表現できるようになっていることから、長期的視野にたって引き続きみずから進んで後学力向上に努めるよう指導している。」

4. 語学力評価方法

近年になり、語学評価の尺度として JOCV 評価表が派遣先に定着し始めて、現地語学訓練を終了するにあたり、何らかの試験方法により評価を下し隊員の語学力を JOCV 評価表によって査定した結果が、調整員の報告書とともに訓練所にも送付される。平成11年度3次隊については、メキシコ、スリランカ、コスタリカ、グワテマラ、トンガ、ニジェール、セネガル、ネパール、ヴァヌアツ、フィジー、ブータン、パキスタン、パラオ、象牙海岸から8段階の評価で現地語学訓練の結果が報告されている。バングラデシュの場合、二つの語学教育機関に委託しているが、講座の終了に当たって、試験にあたるものは実施していない。講座修了証をあたえているのみである。

4. 駒ヶ根訓練所における派遣前ベンガル語訓練体制

1. ベンガル語訓練の推移

ベンガル語は1973年に日本とバングラデシュとの国交が成立した後に訓練所での訓練言語として取り入れられ、翌年にはJOCV派遣が開始された。

ベンガル語は非常に豊かな文学的伝統を持っているが、日本ではあまり知られていない言語である。他のインドヨーロッパ語やインドイラン語と異なり、当時は日本の大学でベンガル語を正規の教科としている学部は無かった。そのためバングラデシュに赴任する隊員の語学訓練のために、ベンガル語の講師と目的にかなったカリキュラムを配置するのがJOCVの急務となり、直ちにエスカンダー・アーメッド・チョードリイ(Mr. Eskander Ahmed Choudhury)が広尾訓練所のベンガル語講師として採用された。当初は定期的にバングラデシュに行く隊員は居なかったため、チョードリイ講師は広尾と代々木の両訓練所で教えていた。当時の訓練は4ヵ月間で初めの2ヵ月は広尾で、次に代々木の訓練所で行われていたのである。

後に、1975年10月にムンシ K アザド講師が広尾の語学訓練に加わった。訓練が行われていない時期には教材の準備も始められた。ベンガル語の簡単な教科書が準備されたが、それは主に日本語教材の翻案であった。最初はこの教科書がベンガル語の教授に使われていた。

JOCVの活動が広がり1979年4月に専門の訓練所として長野県に駒ヶ根訓練所が設立されると、より良い言語訓練計画が要望された。この目的のため、東京外語大学から多くの言語教育専門家が訓練所のために効果的な教育プログラムを創るよう助言者として招かれた。

同大学の奈良剛教授がベンガル語プログラムの助言者となりJOCVの言語訓練としてふさわしいベンガル語教科書を作り上げるのに多大な助言を提供した。奈良教授は西ベンガルインド国立大学で学び、ベンガル語を含む多種なインドの言語を研究し、ベンガル語を流暢に話す著名な言語学者である。

2年にわたる多くの努力と労力の結果、奈良教授の指導の下に新しいベンガル語教科書が完成した。当時のコンピューターにはベンガル語のフォントが無かったし、ベンガル語の活字は日本では手に入らなかったため、それは困難な仕事だった。東京外語大学のコンピューター室でベンガル語のフォントを作ってもらい、なんとか印刷が可能になったのである。JOCV事務局の大塚正明氏を始めとする3人の元隊員が二人のベンガル語講師に協力してこの仕事を成し遂げることができた。

ベンガル語対日本語の対訳辞書も無かったため、バングラデシュでの生活に必須の語彙集もこの時期に作られた。当時はバングラデシュに赴任する隊員のほとんどは農業隊員だったので、これ以前に農業隊員用の技術語彙集も作られていた。

ベンガル語の教科書は JOCV の言語訓練プログラムとして効果を上げるように、数回に亘って改訂されてきた。多くの教案が加えられ、より有用な表現が整備された。シラバスも、より目的にかなうように練り直され、隊員活動に必要とされる日常の言語を教授するよう組み立てられた。現在の教科書もさらに改訂が計画されていることを付け加えておく。

現在のベンガル語の教材は JOCV の訓練計画に従い、長年に亘って開発され、改訂を重ねてきたのである。

2. ベンガル語訓練の内容とシラバス

ベンガル語は大抵の場合、訓練生にとっては全く馴染みのない言語なので、アルファベットや、音素、文法の全くの基礎から始める。訓練生は入所前に事前学習資料として、音韻の練習用テープとベンガル語への入門書を送付され、各自で学習していることになっている。現行のシラバスに見るように最初の授業は入門用の資料を復習する形で、全くの初歩から始められ、訓練生個々の学習状況に留意しながら、教科書の項目のほとんどすべてが学習される。さらに訓練所を終了し任地に赴任する前の期間に毎日聞いて、努力して学習した言語を忘れないようにバングラデシュでの日常生活に関する 230 の質問を吹き込んだテープを渡される。訓練中には Target Language Weeks という 4 週間の期間が設定され、全訓練生は各自が学習中の言語で級友とコミュニケーションをとることが奨励される。また語学交流会として各国からの JICA 研修員を週末に招き、学習言語を話しながら、駒ヶ根の名所等を案内して過ごす行事は、言語習得の必要性を強く感じさせ、またモチベーションを他隠させるなどベンガル語を学習している訓練生にも大きな効果をあげている。

駒ヶ根訓練所でのベンガル語の授業は隊次によって少しずつ変わるが、大方、別添 5 に教案として書かれているシラバスの通りに行われる。

(別添 4—1、2 ベンガル語事前学習資料および教科書の目次)

(別添 5 現行ベンガル語シラバス)

3. 語学訓練の目標と達成度

「任国における協力活動の円滑な実施と日常生活に必要な基礎的語学力を身につける」(平成 12 年度青年海外協力隊派遣前訓練実施計画より)

駒ヶ根訓練所では上記の目標に従い、言語運用の到達レベルを Elementary, Pre-intermediate, Intermediate, Advanced の 4 段階に区別した言語機能の表を、講師達のガイダンス材料に挿入している。講師達は各自の教授計画を立てるにあたり、この表にある言語機能を考慮に入れなければならない。平成 13 年 1 月 9 日にお

こなった講師研修会で、現実に全くのゼロから言語教育を始めるアジア言語の講師達が、この表に掲げられた項目を検討して、自分達の到達目標は大体において、Elementary Level であることを確認した。

以下に Elementary Level Attainment として掲げられている項目を述べる。

- 1 語彙： 750語 プラス 150—200 職業上の必須単語
- 2 作文力： 基礎単語を正しいスペリングで書く。
簡単な書類に書き入れをする。
簡単な手紙を書く。
初歩的な作文をする。
簡単な書き取りをする。
- 3 聴解力： 初歩的な日常会話を理解する。
簡単なアナウンスの概要をつかむ。
繰り返してもらうことにより、会話を理解し、解らないときは聞き返すことができる。
- 4 読解力： 音読できる。
列車時刻表、標識や注意などを理解できる。
薬品などの注意書きを読むことができる。
簡単な手紙や話しの展開を理解する。
- 5 発話力： 自己紹介
挨拶
手配する（ホテル、会議、銀行口座等）
方角を尋ねたり、教えたりする。
買い物、レストランでの注文。
医者にかかる。
簡単な電話をかける。
簡単に事物や人物を描写する。
緊急の必要や要求を述べる。
簡単な指示や助言をする。（隊員活動上）
事物の機能を簡単に説明する。（隊員活動上）

短期の派遣前訓練の期間中にベンガル語の授業では上記の項目のほぼ全てを学習している。あまりの詰め込みのため、訓練が終了し、最終試験が終わると、記憶から抜けてしまう部分もあるようだが、試験では皆が及第点に達し、訓練生によっては優秀な成績の報告書を任地に送られる者も多い。

4. 語学訓練における語学力の評価方法

現在、駒ヶ根、二本松、広尾の3訓練所では語学訓練終了に当たり、8段階の評価を実施している。訓練所内で行った最終試験の点数を報告書に書き入れるのではなく、別に Hearing, Speaking, Reading, Writing の4技能について細目にわたって記述がある評価マニュアルにしたがって8段階の数字で表記して、訓練生が隊員活動を行う際の言語運用能力を現し、任地に送付している。ベンガル語の語学力の評価も当然この評価表に従って記述されている。

(別添6 匿名候補生最終評価例)

第4章 隊員の語学力

1. アザド団員による聞き取り評価

・七五三木 朗隊員(平成11/3) 電気機器

カウンターパートは彼の言語学習への努力と勤勉さを褒めている。常に駒ヶ根訓練所のベンガル語のテキストを持ち歩き、時間があると見直している。そのテキストに日本語訳をつけ同僚に日本語を教えることで、自分のベンガル語の復習の役にもたっている。派遣前訓練の頃より話す流暢さや語意は格段に増している。聴解力は程々だがあまり繰り返して同じことを言う必要もなく、楽に話すことができた。

・中尾 一隊員(平成10/3) 自動車整備

話し振りの格調の高さに感心した。ほぼ自然な話しぶりである。最初の2、3カ月は現地のアクセントを理解するのに苦労したが、地元の人との会話に徐々に慣れていった。今ではほとんど問題が無いという。すべての点で言語能力が増している。

・青木 幸子隊員(平成11/1) 理数科教師

流暢に話す。確信を持って自分の考えを述べることができる。彼女の日本語の話し方と同じようにベンガル語も早く話そうとする。活動現場は教師の訓練であるが、その仕事を十分にこなすことができるであろう。

・斎藤 恵(隊員平成10/3) 保育

十分に自分を表現することができる。訓練所時代より語彙使用も、流暢さも増している。流暢な話しぶりに満足した。

・倭 章浩隊員(平成11/3) 自動車整備

非常に内気で日本語でも口の重いタイプであるが、訓練所時代より発話するようになり、バングラデシュでの意思の伝達にあまり困ってはいないようだった。だがベンガル語の語彙と流暢さを増す必要がある。

・金子 恵理隊員(平成11/3) 婦人子供服

作業所の同僚は皆、彼女のベンガル語はよく理解できるし、仕事での伝達も問題が

無いと言っていた。当人はもっと上達しなくてはならないと言っている。ほんの数カ月で聞く力は非常に向上している。訓練所時代に比べ、発音に格段の進歩があり、話す前に考えなくても流暢に発話できる。

・ 矢島 美香子隊員（平成12/1） 村落開発

カウンターパートのダムライ村青年開発局事務所のスーパーバイザーであるハピブル、アラム氏によると矢島隊員は仕事も言語も良くできて、事務所のほかの職員とのコミュニケーションになんの不自由もなく非常に人気があるようである。

私の観察では矢島隊員はかなり楽に話せるようになったが、流暢さにおいては未だ現地の人レベルには達していない。前任者がしばらく一緒に生活すると、どうしてもその人に依存しがちで、日本語を話す機会が多くなるのが良く見られる。矢島隊員の場合、前任の渡部麗理隊員（平成10/2）が12月初旬に離任するまでベンガル語を話す機会があまり無かった。しかし彼女の学習能力は高いのですぐに追い付けることだろう。訓練所を終了した時点では JOCV 能力評価は5プラスだったが今は4マイナスを与えることができる。

・ 町田 建也隊員（平成11/3） 工作機械

訓練所での町田隊員のレベルは平均点であったが、現地ではさまざまなタイプの人達と交流し、彼等のアクセントやジョークなどを良く理解し、現地の人達と非常に良い関係を持っている。マイメンシン技術訓練センターの校長は町田隊員のベンガル語の能力を高く評価している。ファイルから彼がベンガル語で書いた休暇届けなどの手紙類を取り出して見せてくれた。彼の努力には感銘を受けた。

・ 西坂 大輔隊員（平成12/1） 理数科教師

西坂隊員の訓練所での評価は5プラスであったが、ここでは期待に反して、彼の能力は進歩していなかった。二つの理由が考えられる。第1は、着任してまだ日が浅く、自分の授業を持たせてもらっていないので、仕事上でベンガル語を使っていない。第2の理由は、アカデミックな場では、バングラデシュでは英語が多く使われる。特に外国人には英語で話しかける傾向があるので、彼の仕事場でも皆、英語で話しかけるのであろう。しかし、彼のカウンターパートも家主も西坂隊員の言語能力を褒めている。もし今 JOCV の評価表に従って点をつけるなら4マイナスというところであろうか、近日中に上昇する見込みも含む。

・ OB 隊員たち15名（駒ヶ根訓練所でベンガル語講師を勤めた2名を含む。）

かなり流暢にはなす。ほとんどの人達が、訓練所で習ったベンガル語がしっかりした基礎になって現地に来てから言葉の習得にあまり苦労はなかったと語った。

総括

上記で面接した隊員の現段階の語学力を JOCV 語学能力評価表に従って8段階評価で査定すると、次のように述べることができる。

訓練所では「教室型隊員」と「現場型隊員」の区別で最終語学成績を検討し、前者は JOCV 語学能力評価表 8 段階のうち最低 6 の評価、後者は評価 7 でも終了することができる。ほとんどのバングラデシュの隊員は評価点 5 か 4 の時点で訓練所を終了しているが、着任以来 5 ヶ月の矢島、西坂隊員は 1 段階上の語学力に達している。1 年程度の活動期間の有る隊員たちは個人差はあるが大体 2 段階ちかく向上している。平成 10 年 3 次隊の中尾隊員は 3 マイナス、斎藤隊員は話す能力については 3 の評価を下してもよいだろう。

2. 小川団員によるアンケート結果

アンケートに挙げた基本的言語使用のうち、バングラデシュでは隊員は、天候に関する表現、あやまり言葉などはあまり使わず、また社会的な慣習から特有の禁止表現や標識を識別する必要などはあまり無いようである。

隊員がよく使う表現として書き足した『give,take,want 等を使う表現』や自分の感情や状況をつたえるモダリティ表現はどの言語にも共通して日常のコミュニケーションに必須であろう。

実際の言語使用の現場では、教室で教わる正式な言語のほかにもっとくだけた言葉、方言、悪罵などがしばしば耳に入るだろうが、この様な使用はなぜか非常に習得しやすいのではないだろうか。職種別専門用語集は多くの隊員が望んでいて、訓練中に配布されたものに、さらに自分で語彙を足して、新しく作っている者もいた。ベンガル語の場合、参考書の類が少ないので、英語で引く辞書や用語集を使う隊員も数名居た。

(別添 7 アンケート結果)

3. 現地語学講師による評価

配属先の上司、同僚は異口同音に隊員のベンガル語運用力や態度について、褒め言葉を述べた。語学の講師たちは彼等のやや消極的な授業中の発言の仕方や、授業へのやや積極性の足りない参加態度について不満を述べることはあったが、隊員の真面目な態度や言葉の習得の度合については満足の意を表わした。バングラデシュでの現地訓練においては終了試験にあたるものが無いので、この期間中にどの程度の進歩があったか、講師の印象に頼るほかはない。

4. 隊員による評価

12 年度 1 次隊の隊員の現地訓練報告から語学学習について述べた箇所を見ると、時には授業に出る目的を見失ったり、体調不良で休んだりしながら、大体において授

業は有用であると受け取っているようである。

(別添8 平成12年1次隊隊員コメント)

第5章 考察及び提言

1. 総論

語学の習得には個人差があり、隊員個々の資質や職種あるいは活動に向かう熱意によりそれぞれ異なった経緯と成果を現わす。教授する側だけで解決できるものではない。習得するということに関しては、常に教授する側ではなく学習者に能動的な働きが無くてはならないということは知られている。教授側にできることは、学習者の関心を察知して、その要求を満たし学習が容易なようにカリキュラムを整備することである。今回の調査の目的は、現地の語学訓練事情や隊員の語学使用のニーズを正確に把握することにより、可能ならば共通シラバスを作成して隊員の語学の習得をより容易に、また効率の良いものにすることがその第1歩であった。

短い時間ではあったがアラムニ (Alumni) による語学授業を担当のアタヤ講師、及びラーン・スクール (Learn Bangla School) の経営者であるミセス・プリヤンと話し合う機会を持ち、双方とも隊員の語学習得を容易にする語学訓練への興味を示してくれたが、前者は自分の授業運営にかなりの自信を持ち、こちらからの提案を受け入れるには長時間の話し合いが必要であるように見受けられたし、他に有能な講師を抱えてはいないようだった。後者は小規模校であり、教科書も所定のもの無く、パンフレットに記載されている他の講座の項目を見ると、ごく一般的な言語使用ニーズに答えるものである。

当初の計画のように一貫したシラバスやカリキュラム作成に合意することはできなかったが、小川団員とアザド団員は現地の語学学校関係者と連携の必要性については合意し、今後連絡を密にとり、とりあえず相互に使用中のテキストやシラバスを交換することにした。

2. アザド団員による提言

シラバスを統合したり教科書を編集するには非常な困難が伴う。駒ヶ根訓練所で使用しているベンガル語の教科書は長い期間をかけて開発し、時に応じて改訂してきた完成度の高いなものである。この教科書は日常に必要な語彙や構文をほとんど網羅している。さらに JOCV の到達度で言えば Pre-Intermediate のレベルである1300語以上を含んでいる。

現地訓練では二つの学校で同じトピックを教えるのは避けてほしい。また同じ場所

の一枚で訓練をするほうが訓練の効率も良く、シラバスも一貫させることができるであろう。現段階でどちらの学校かといえばラーン・スクール (Learn Bangla School) であろう。そこではアラムニによる授業と異なり、訓練生が他のクラスの違うレベルの生徒達と話をする機会があるからである。ダッカの現地語学訓練ではバングラデシュでの生活の役にたつ、実際的で生活に即した項目を主にした、訓練所とは別のシラバスの方が良いと思う。

3. 小川団員による提言

次の段階として、下記の様な行動の選択が考えられる。

- A. 駒ヶ根訓練所に於てのベンガル語授業のカリキュラムと JOCV で開発された教科書を先方に送りカリキュラムを再編成して次の隊次に備えてもらう。
3. アザド団員と小川団員が派遣前と現地を結ぶ 1 本のシラバスを作り現地を指導する。
4. 現地の語学訓練を 1 本化して、今まで異なった時期に 2 校で行っていた授業を 1 校にし、BARD での研修内容も加味して、異文化や生活習慣への適応をふくめた統制のとれたカリキュラムで現地訓練を行うことにより、隊員の意識を現地での活動に備えながら語学訓練に集中させ、より高度な語学力及びバングラデシュでの生活への適応力の達成をめざす。この場合、ホームステイ、委託学校の変更も起こりうる。

案 A. 直ちに行動に移すべきである。(平成 13 年 2 月、対応済)

案 B. 現地の語学学校では協力の意思を示してくれたので、相互で連絡を取り合うことにより試みることは可能であろう。通信手段や伝達には現地事務所の協力を請わなくてはならない。共通シラバスを共同で案出する、あるいはこちら側で作ったシラバスに従って授業を進めてもらうためには、まず JICA 側と現地学校が長期の契約により経営面で確実に安定したものにし、現地学校はこちらの要望する授業を行える施設や講師を抱えていなくてはならない。現段階では、前提となるこの基本的な構造部分が不安定である。

案 C. 連携したシラバスに沿って、派遣前訓練と現地訓練を 1 本化するには、訓練所側からの提案を超えた決定が必要になり、受け入れ体制を整えたり、受け入れ校を探したりするかなりの時間と労力が見込まれる。

新隊員にとって緊急に必要なのは現地生活訓練および活動予備訓練なのか、言語に習熟することなのかという基本的な議論が行われてきたであろうが、言語に習熟することとは、机上の学習だけではない。ダッカに赴任した隊員の最初のニーズはリキシャあるいはベビータクシーで目的地の JICA 事務所や語学学校に到着することだ

から、値段の交渉をして車に乗るロールプレイは学習者が切実な必要を感じる言語タスクといえるだろう。

社会文化的な講義や体験も適切なフォローアップにより、語学習得の良い機会となる。現在行われている BARD での体験と二つの語学学校での授業を一本化して、隊員がダッカ近郊にホームステイをして現地の生活に馴れる努力をしながら、よりレベルの高い語学授業を行うことができる学校に通う形態が最善ではないだろうか。この語学の習得や隊員活動に不可欠の現地の特殊事情や文化的また社会的な講義もカリキュラムに含まれなくてはならない。また話すことによるコミュニケーション能力のみならず隊員としての活動に備えて、毎日の記録をベンガル語で記録し、休暇届けなど簡単な文書を書くことも指導してもらいたい。訓練所では基本的な文法項目や1500語におよぶ語彙を学習した事になっているが、隊員にとっては現地に到着して初めて、切実に言語を使ったコミュニケーションが不可欠であり、なんとかして上達したいという願望と意欲の湧く時である。このモチベーションをバネにして派遣前訓練で学習した項目を復習し確認して、実際により日常的なコミュニケーションを行う機会でもある。充実した現地語学訓練を整備したいものである。

4. その他の所感

ダッカ近辺で面接を行ったり調査活動をする間、常に感じたのは一人の講師が25年の長期に亘り訓練所で教鞭をとった継続の力の大きさである。JICA 事務所の職員、JOCV の OB である専門家、すべての活動中の隊員はアザド団員がイロハから教えた教え子であった。アザド団員が訪問したことにより、自分たちの進歩を見てもらおうと皆、顔を輝かせてベンガル語で話しかけた。OB の中にはシニア言語試験の A 級に合格した者もいたし、日本でアザド団員と共に訓練所で講師をしていた JICA 専門家も居た。

隊員経験の無い小川団員にとっては、民族服を着て、自分の活動を通して農村部に溶け込もうとしている隊員と短い時間を共にしたことは、言語訓練の目的をイメージする上で非常に大きな収穫となった。

別添一覧

図 1	バン格拉デシュ隊員配置図
別添 1	言語使用アンケート
別添 2-1	アラムニ語学講座教科書
別添 2-2	アラムニ語学講座 シラバス
別添 3	ラーン.バングラ.スクール シラバス
別添 4-1	ベンガル語事前学習資料目次
別添 4-2	ベンガル語教科書目次
別添 5	現行ベンガル語シラバス
別添 6	候補生最終評価例
別添 7	言語使用アンケート結果
別添 8	現地訓練隊員コメント例
写真	面接隊員及授業風景

この調査の目的は赴任先で実際に使用される言語表現やその頻度を知って、派遣前に行われる語学訓練のために現実的で効率の良いシラバスを作るためです。よろしくご意見とご協力をお願いします。

- 記入法
- 5 — 非常に頻繁に使う
 - 4 — かなり頻繁に使う
 - 3 — 良く使う
 - 2 — あまり使わない
 - 1 — ほとんどまったく使わない

コミュニケーション機能について

— どの表現をどのような頻度で使いますか。 —

- | | |
|-------------------------------------|----------------|
| 1. 挨拶、挨拶への返答、別れの挨拶。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 2. 時の表現、曜日、日付。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 3. 数の表現。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 4. 現地語のアルファベットで書いて発音する。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 5. 天候に関する表現。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 6. 基本的な事柄や物品の名称を言い、説明する | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 7. 自分自身やほかの人物の説明をする。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 8. 動作を説明する。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 9. 場所や位置の関係を質問したり答えたりする。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 10. 個人の持ち物について質問し、答えたりする。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 11. 事柄や物の現地語の名称を尋ねる。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 12. 人物について簡単なことを尋ねる。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 13. 簡単な事について許可を求める。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 14. 必要な事や物を要求する。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 15. 謝りの言葉や言い訳を述べたり、それに対し適切に応答したりする。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 16. さまざまな場面で感謝を述べる。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 17. 好き嫌い、必要、要求を述べる。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 18. 指導や指図に対して適切に応答する。指導や指図を適切に伝える。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 19. 応答することができないことを伝える。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 20. 各言語やカルチャー特有の禁止表現（口頭、書方両面）を知る。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 21. 簡単な話しの展開を理解する。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 22. 良く使われる標識を見分ける。 | 1. 2. 3. 4. 5. |
| 23. 重要な名前や場所を知る。 | 1. 2. 3. 4. 5. |

以上基本的な23機能を揚げましたが、ほかにどんな表現をよく使いますか。日本語でも現地語でも結構ですので、自由に書き加えてください。（記入欄が足りない場合は裏面も使用して下さい。）

বাংলাদেশ

পরিচিতি

পরিচয়

জাপান এশিয়া মহাদেশের সবচেয়ে উন্নত দেশ। শিক্ষা, কৃষি, চিকিৎসা, খেলাধুলা সব কিছুতে জাপান দুনিয়ার সেরা দেশগুলোর মধ্যে একটি। বাংলাদেশ একটি ছোট দেশ। কিন্তু ছোট হলেও বাংলাদেশের জাপানের সাথে খুবই বন্ধুত্ব রয়েছে। জাপান বাংলাদেশকে বিভিন্নভাবে সাহায্য করে থাকে। জাপান থেকে অনেক কর্মী বাংলাদেশে আসেন। তাঁরা গ্রামে, উপজেলায় গিয়ে সেখানকার লোকজনের সাথে কাজ করেন। বাংলাদেশের লোকজন এবং তাদের জীবনধারার সাথে পরিচিত করিয়ে দেয়ার জন্য 'জাইকা' ঢাকায় একটি 'ভাষা শিক্ষা কোর্স' পরিচালনা করেন।

মিসেস আলম আজকের ক্লাসে উপস্থিত।

মিসেস আলম : আসসালামু আলাইকুম।
ছাত্র : ওয়ালাইকুমুস্ সালাম।
মিসেস আলম : সকলে ভাল আছেন ত ?
ছাত্র : জি হ্যাঁ।

এরপর মিসেস আলম নিজের পরিচয় দিলেন এবং সকলের সাথে পরিচিত হবেন।
নীচের প্রশ্নগুলোর সাহায্যে আলাপ ও পরিচয় পর্ব চলবে।

আপনার নাম কি ?
কবে বাংলাদেশে এসেছেন ?
কোথায় আছেন ?
কোথা থেকে এসেছেন ?
এখানে কি কাজ করবেন ?
বাংলাদেশে কেমন লাগছে ?
কি কি অসুবিধা হচ্ছে ?

পরিচয় পর্বটি শিক্ষক-ছাত্র এবং ছাত্র-ছাত্রী পর্যায়ে চলতে থাকবে।

পাঠ-১

বাংলাদেশ

নদীনালায় দেশ বাংলাদেশ। আয়তনের মাত্র ৫৬,০০০ বর্গমাইল। এই ছোট দেশটিতে প্রায় তের কোটি লোক বাস করে। এদের সকলেরই মাতৃভাষা বাংলা। দেশটি কৃষি নির্ভর। শতকরা ৭০ ভাগ লোক কৃষি কাজ করে। তবে শিক্ষার হার বাড়ার ফলে ব্যবসায়ী, ডাক্তার, ইঞ্জিনিয়ার, শিল্পী, শিক্ষক, কবি, লেখকের সংখ্যা আগের তুলনায় বেড়ে গেছে। এছাড়াও অসংখ্য শ্রমজীবী মানুষ বাংলাদেশে বাস করে যেমন, কৃষক, রিকশাওয়ালা, গার্মেন্টস শ্রমিক, জেলে, তাঁতি, কামার, কুমার, সুতার, স্বর্ণকার।

বাংলাদেশের আবহাওয়া চমৎকার। খুব বেশী শীতও পড়ে না আবার খুব গরমও নয়। বর্ষাকালে প্রচুর বৃষ্টি হয় বলে জমিতে ভাল ফসল হয়। সারা বছরে অনেক রকম ফল জন্মে, মওসুমে নানা রং এর ফুল ফোটে। অতীতে বাংলাদেশের মসলিন কাপড় বিদেশে রপ্তানী হত। এখন সে মসলিন আর নাই। তবে এখনকার তাঁতিদের তৈরী কাপড় জামদানীর খুব চাহিদা। এছাড়া বাংলাদেশ নানা শিল্পদ্রব্য ধান, গম, ডাল, তৈলবীজ, চা, পাটজাত দ্রব্য, চামড়ার তৈরী জিনিস, সিমেন্ট, সার, চিংড়ি মাছ ও তৈরী পোশাক রপ্তানী করে।

বাংলাদেশ এখনও স্বনির্ভর হতে পারেনি। কারণ জনসংখ্যা সমস্যা। শিক্ষা ও চিকিৎসাতেও বেশ পিছিয়ে আছে। অতি বৃষ্টি হলে মাঝে মাঝে বণ্যা হয় - তখন সমস্যা আরো বাড়ে। তবু সকলের চেষ্টায় একদিন দেশটি স্বাবলম্বী হয়ে উঠবে।

অনুশীলন

নীচের প্রশ্নগুলির মাধ্যমে বাংলাদেশ সম্পর্কে শিক্ষক আরো তথ্য প্রদান করবেন।

১. বাংলাদেশের প্রধান ফসলগুলি কি কি ?
২. সাধারণ মানুষের খাদ্যগুলি কি ?
৩. নদীতে এবং পুকুরে কি কি মাছ পাওয়া যায় ?
৪. বাংলাদেশের ফল ও ফুলের নাম।

৫. শ্রমজীবী মানুষ কারা ?
৬. বাংলাদেশে কয়টি ঋতু ?
৭. কি কি ধর্মের লোক বসবাস করে ?
৮. পুরুষ-মহিলারা কি পোষাক পরে ?
৯. জাতীয় পাখীর নাম কি ?
১০. বাংলাদেশের পতাকায় কয়টি রং ?

২য় পর্ব

অনুশীলন

১. প্রশ্নোত্তরে প্রথম পর্বের আলোচনা।
২. জাপান বিষয়ে একই প্রশ্নে তথ্য সংগ্রহ।
৩. বাংলাদেশ ও জাপানের তুলনা।

জোড়ায় জোড়ায় ছাত্ররা বাংলাদেশ সম্পর্কে তথ্যসংক্ষেপ তৈরী করবে।
জোড়ায় জোড়ায় ছাত্ররা জাপান সম্পর্কে তথ্যসংক্ষেপ তৈরী করবে।

বাড়ির কাজ : বাংলাদেশ বিষয়ে ৫টি বাক্যে রচনা লিখবে।

যানবাহন : রিকশা, স্কুটার ।

মিঃ আহমদ ব্যাংকে চাকুরী করেন। তাঁর অফিস সকাল ন'টায়। এজন্য তিনি সকাল আটটায় বাসা থেকে বের হন। রিকশায় চড়ে বাস স্ট্যান্ডে আসেন তারপর ব্যাংকের বাসে ওঠেন। আজ একটু দেরী হওয়াতে বাসটা ধরতে পারেননি। তাই ভাড়া করা বেবী ট্যাক্সিকে ডাকলেন।

- মিঃ আহমদ : মতিঝিল যাবে ?
 বেবী : মতিঝিল কোথায় ?
 মিঃ আহমদ : সোনালী ব্যাংক, শাপলা ফোয়ারার কাছে।
 বেবী : চলেন, পঞ্চাশ টাকা লাগবে।
 মিঃ আহমদ : তিরিশ টাকায় গেলে চল।
 বেবী : না
 রিকশাওয়ালা : চলেন সার, তিরিশ টাকায়।
 মিঃ আহমদ : না, রিকশায় দেরী হয়ে যাবে।
 রিকশাওয়ালা : দশ মিনিটের বেশী লাগবে না সার।
 মিঃ আহমদ : আরে বাপু বললাম ত যাব না।
 এমন সময় একটা মিনিবাস থামে। 'মতিঝিল' 'মতিঝিল'
 মিঃ আহমেদ দৌড়ে গিয়ে মিনিবাসে ওঠেন।

২ নং যানবাহন

মিঃ খান ফার্মগেটের বাসস্ট্যাণ্ডে দাঁড়িয়ে আছেন। আই ডি বি ভবন যাবেন।
রিকশা ডাকলেন।

মিঃ খান : এই যে ভাই ভাড়া যাবেন ?

১ নং রিকশা : কোথায় যাবেন ?

মিঃ খান : জাইকা অফিস, আই ডি বি ভবন।

১ নং রিকশা : না চিনি না।

মিঃ খান : এই তুমি যাবে।

২ নং রিকশা : চিনিয়ে দিলে যাব।

মিঃ খান : তুমি চেন না ?

২ নং রিকশা : ঢাকায় নতুন আসছিত

৩ নং রিকশা : আমি চিনি আসেন। রোকেয়া স্মরণীর গুই মস্ত বড় সাদা
অফিসটা তাই না ?

মিঃ খান : হ্যাঁ হ্যাঁ।

৩ নং রিকশা : চলেন।

মিঃ খান : কত নেবে ?

৩ নং রিকশা : যা ভাড়া তাই দেবেন।

মিঃ খান : না বাবা, বলে কয়ে নাও। পরে ঝামেলা করো না।

৩ নং রিকশা : পনের টাকা দিয়োন স্যার।

মিঃ খান : দশ টাকায় গেলে চল।

৩ নং রিকশা : বার টাকার কমে পারব না।

মিঃ খান : চল।

অনুশীলন :

- প্রশ্ন : ১. বাংলাদেশের যানবাহনগুলি কি কি ?
২. শহরে ও গ্রামে কোনগুলি চলে ?
৩. ভাড়া কিভাবে নির্ধারিত হয় ?
৪. দরকষাকষি হয় কেন ?
৫. কয়েকটি বাসস্টপের নাম ।

পর্য-২

১. অনুশীলন প্রশ্নোত্তরে আলোচনা ।
রিকশা কারা চালায় ?
ঢাকায় রিকশা এত বেশী কেন ?
সুবিধা কি ? অসুবিধা কি ?
স্কুটার বেশী হলে কি সুবিধা ? কি অসুবিধা ?
২. গত কয়েকদিনে বাংলাদেশের যানবাহন সম্পর্কে ছাত্রদের অভিজ্ঞতা বর্ণনা ও তাদের মতামত । জোড়ায় জোড়ায় আলাপ ।

বাড়ির কাজ : জাপানের যানবাহন সম্পর্কে ৫টি বাক্য ।

পাঠ-৩

দোকানপাট ও বাজার

মিসেস আলমের ক্লাস। এখানকার দোকান পাট ও বাজার নিয়ে আলাপ হচ্ছে। ছাত্রদের ধারণা বাংলাদেশে জিনিসপত্র খুব সস্তা। মিসেস আলম ক্লাসে ঢুকলেন।

- ছাত্র : আসসালামু আলায়কুম
মিসেস আলম : ওয়ালায়কুমুস সালাম। বাহু মিঃ ওকাজাকি আপনার শার্টটাতে খুব সুন্দর। কোথা থেকে কিনলেন ?
মিঃ ওকাজাকি : গতকাল আমার হোস্টেসের সাথে নিউমার্কেট গিয়েছিলাম ওখানেই কিনেছি। বেশ সস্তা।
মিসেস আলম : আর মিসেস বাতানাবে আপনার ব্যাগটাও চমৎকার। আপনিও গিয়েছিলেন নাকি শপিং এ ?
মিসেস বাতানাবে : না, এটা আমার বন্ধু আমাকে উপহার দিয়েছে।
মিসেস আলম : তাই নাকি ? একটা কথা - কোন কিছু কেনাকাটা করতে হলে একদামের দোকান থেকে কিনবেন। দরাদরি করলে অনেক সময়ে ঠকতে হয়।
মিঃ ওকাজাকি : আগামীকাল ক্লাসের পর একটু শপিং এ যেতে চাই। আপনি যদি আমাদের সাথে যান তো খুব ভাল হয়।
মিসেস আলম : হ্যাঁ নিশ্চয়ই যাব। চলুন আজকের পড়াটায় দোকানপাট নিয়ে আলোচনা শুরু করি।

বাজার : ডিপার্টমেন্টাল স্টোর

- দোকানী : আসেন সার। কি লাগবে ?
ক্রেতা ১ : এক পাউন্ড পাউরুটি, এক হালি ডিম, আর হাফ পাউন্ড মাখন।
ক্রেতা ২ : আমাকে দিন ১ কেজি ডাল, এক লিটার দুধ, দু'কেজি চিনি আর ১ ডজন সাবান।
দোকানী : আর কিছু না ? সালাম এই নে দুটো স্লিপ। মিলিয়ে ঠিক করে দে সব মাল। এই যে আপা অনেকদিন পর আসলেন। কি লাগবে আপা?

- মহিলা : এই কিছু মশলাপাতি । মানে গরম মশলা ।
 দোকানী : বলেন ।
 মহিলা : একশ গ্রাম কিসমিশ, পঞ্চাশ গ্রাম এলাচী, পঞ্চাশ গ্রাম দারচিনি আর
 একশ গ্রাম কাজুবাদাম ।
 দোকানী : সাতাল্ল টাকা ।
 ক্রেতা ও : পঞ্চাশ টাকা রাখেন ।
 দোকানী : এত লাভ করি না আপা । ঠিক আছে পঞ্চাশ দেন ।
 ১ নং ক্রেতা : আমার কত হয়েছে ।
 দোকানী : আশি টাকা ।
 ১ নং ক্রেতা : এই নিন ।
 ২ নং ক্রেতা : আমার ?
 দোকানী : একশ পঁয়ত্রিশ । পাঁচশ টাকার নোট ? দেখি ভাংতি দেওয়া যায়
 কিনা । এই নিন আপনার তিনশ পঁয়ষট্টি টাকা ।

অনুশীলন

- কাঁচা বাজারে দোকানী ও ক্রেতার আলাপ ।
 কাপড়ের দোকান । দোকানী ও ক্রেতার আলাপ ।
 স্টেশনারী দোকান । দোকানী ও ক্রেতার আলাপ ।

প্রশ্নের নমুনা :

- মাছ : দেখি কি কি মাছ আছে ?
 কত করে কেজি ?
 দাম কমাবেন না ?
 কপি, আলু, গাজর, মটরশুঁটি, টমেটো ইত্যাদি কেনাবেচার জন্য প্রশ্ন ।
 কাপড় : এটা কি কাপড় ?
 কত করে মিটার ? গজ ?
 একটা শার্ট করতে কতটা কাপড় লাগবে ?
 একটা শার্ট/প্যান্টের জন্য কাপড় দিন ।
 কাগজ, পেন্সিল, পেন : ২ দিস্তা কাগজ, নোট বই, ইরেজার, বলপেন কেনাবেচা নিয়ে
 প্রশ্নোত্তর ।

পাঠ-৪

রোগী ও ডাক্তার । স্থান : প্রাইভেট চেম্বার ।

মিঃ মাতসুকি গতকাল ক্লাসে যেতে পারেননি। তাঁর জ্বর হয়েছে। বেশ দুর্বল হয়ে পড়েছেন। ওঁর হোস্ট মিঃ মালেক তাঁকে ডাক্তারের কাছে নিয়ে এসেছেন। মিঃ মাতসুকি পাঁচ নম্বর রোগী। ডাক্তার চার নম্বরের রোগীকে দেখছেন। একটু পরেই তাঁকে ডাকলেন।

মিঃ মালেক : আসসালামু আলায়কুম ।

ডাক্তার : ওয়ালায়কুমুস সালাম । বসুন ।

মিঃ মালেক : ডাক্তার সাহেব । মিঃ মাতসুকি 'আমার মেহমান' । গত দুদিন থেকে জ্বর । ট্যাবলেট খেয়েছিলেন । কিন্তু কমেনি ।

ডাক্তার : ঠিক আছে । দেখছি আমি । আসুন মিঃ মাতসুকি এই বেডটাতে শুয়ে পড়ুন ।

মিঃ মাতসুকি : আহু উহু ।

(ডাক্তার জিহ্বা দেখলেন, নাড়ী দেখলেন, পেশার দেখলেন, জ্বর দেখলেন ও ওজন নিলেন ।)

ডাক্তার : আসুন । তেমন কিছু নয় । সিজনাল জ্বর । ওষুধ লিখে দিচ্ছি । সেরে যাবে । আপনার পুরো নামটা ?

মিঃ মাতসুকি : মাতসুকি মিয়াতা

ডাক্তার : বয়স ?

মাতসুকি : পঁচিশ ।

ডাক্তার : আর কোন অসুবিধা আছে ?

মাতসুকি : মাথা ব্যথা, গায়ে ব্যথা । গলায়ও ব্যথা । খেতে পারিনা ।

ডাক্তার : দেখি, গলাটা একটু, হা করুন তো ।

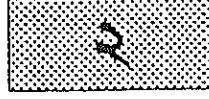
ডাক্তার : তেমন কিছু নয় । একটু ফ্যানিনজাইটিস হয়েছে । কয়েকদিন ফ্রিজের ঠান্ডা খাবার, পানি খাবেন না । গরম খাবার খাবেন আর এই ওষুধগুলো খাবেন ।

মিঃ মালেক একটা এ্যান্টিবায়োটিক দিলাম । ভিটামিনও দিয়েছি ।

ভাল হয়ে যাবে আপনার মেহমান ।

মিঃ মালেক : আপনার ফিস্ তো একশ টাকা তাইনা ডাক্তার সাহেব ?

ডাক্তার : জ্বি হ্যাঁ ।
মিঃ মালেক : এই নিন । ওষুধগুলো পাশের দোকানে পাওয়া যাবে ত ?
ডাক্তার : হ্যাঁ পাবেন । ধন্যবাদ ।



ডাক্তার ও রোগী

স্থান : স্বাস্থ্যকেন্দ্র । ঘিওর উপজেলা ।

শরীফা বেগম গর্ভবতী । এর আগে তার দুটি সন্তান হয়েছে । ডাঃ মরিয়ম তাকে ভালভাবে পরীক্ষা করলেন ।

ডাঃ মরিয়ম : ঠিক আছে সব । কোন সমস্যা নেই । ইনজেকশনগুলো সময়মতো এসে নিয়ে যাবেন । প্রচুর শাকসব্জী খাবেন । ভারী কাজ করবেন না । তবে ছোটখাট কাজ অবশ্যই করবেন । আর এই নিন স্লিপ । ওষুধগুলো খাবেন ঠিকমতো ।

শরীফা বেগম : ঠিক আছে আপা । আসসালামু আলায়কুম ।

ডাঃ মরিয়ম : এস আমেনা । কি খবর ?

আমেনা : খবর ভাল না আপা । ছেলেটার জ্বর ।

ডাঃ মরিয়ম : দেখি (জ্বর দেখেন) । ওকে আমরা যে পোলিও ইনজেকশন দিয়েছিলাম তারপর আর দিয়েছিলে ?

আমেনা : না আপা, আর আসতে পারিনি ।

ডাক্তার : সে কি কথা । তোমাকে না বলেছিলাম একমাস পরপর তিন ডোজ ওষুধ খেতে হবে ।

আমেনা : এখন খাওয়ালে হবে না আপা ?

ডাক্তার : তোমার ছেলে বয়স এক বছর তাই না ? আর ওষুধ খাওয়াতে হয় দেড় মাস বয়স থেকে তিন ডোজ । তারপর হামের টীকার সাথে আরেক ডোজ । এই ওষুধগুলো নিয়ে যাও । সাধারণ জ্বর হলে এতেই সেরে যাবে ।

আমেনা : দোয়া করবেন আপা ।

ডাক্তার : খোদা হাফেজ । হ্যাঁ ময়না । তোমার মিলির কি অবস্থা এখন ?

- ময়না : না আপা, জ্বর লেগেই আছে। হাতে পায়ের ব্যথাও রয়েছে।
ওষুধ খাওয়াচিছ। সকলের সাথে গিয়ে সেদিন টীকাও
খাওয়ালাম। অথচ দু বছর বয়স হয়ে গেল আপা এখনও
দাঁড়াতে পারে না। পা দুটো সরু হয়ে যাচ্ছে। সবাই বলে, ওর
পোলিও হয়েছে। আর হাঁটতে পারবেনা।
- ডাক্তার : আগে থেকে সাবধান হলে এমন হত না। নাও স্নিপ নাও।
ওষুধগুলো খাওয়াও আর আল্লাকে ডাক।

অনুশীলন

১. বাংলাদেশে পোলিও সম্বন্ধে আলোচনা।
২. অন্যান্য শিশুরোগ সম্পর্কে কথাবার্তা।
৩. অসুখের কারণ - এ বিষয়ে ডাক্তার রোগীর মার সংলাপ।
৪. বাংলা ভাষায় ক্রিয়ার কাল - বাক্য ব্যবহার।



অনুশীলন

জোড়ায় জোড়ায় আলাপ।
বাংলাদেশের চিকিৎসা সুবিধা সম্পর্কে তথ্য প্রদান (ছবি চাট)
পোলিও বিষয়ে সচেতনতা ছাত্রের মতামত।

বাড়ীর কাজ :

পাঠ-৫

পেশাজীবী মানুষ : রিকশাওয়ালা, গার্মেন্টস কর্মী, আয়া।

মিসেস রহমান বাংলাদেশের গরীব লোকজনদের উন্নতির জন্য একটি এন.জি.ও পরিচালনা করেন। প্রতিদিন অনেক লোক তাঁর কাছে আসে। চাকুরী, টাকা পয়সা, লেখাপড়া, থাকাখাওয়া, এসব সমস্যা নিয়ে কথা বলে। আজ তাঁর কাছে এসেছে করিম মিয়া, মনোয়ারা বেগম, চামেলী।

করিম মিয়া : আপা রিকশা চালাই। গত এক বছর থেকে শরীর ভাল থাকেনা- তাই তেমন আয় রোজগার নেই। চারটে পোলাপান, বউটা আবার পোয়াত্তী। বস্তিভাড়া দিতে পারিনা। মহাজন রিকশাটা কেড়ে নিয়েছে। লেখাপড়া জানিনা, আমারে একটা চাকুরী দেন আপা।

মনোয়ারা : আপা, আমার স্বামী বিনা দোষে আমারে তালাক দিয়েছে। এখন তিনটা ছেলেমেয়ে নিয়ে কোথায় যাই। বাপ নাই, ভাই নাই- একটা ঠিকা কাজ করতাম- থাকার জায়গা না থাকলে সেটাও চলে যাবে। আমার একটা উপায় করে দেন আপা।

চামেলী : আমি একটা গার্মেন্টস এ কাজ করতাম। বিয়ের পর স্বামী চাকুরী করতে দিল না। সে যা রোজগার করে মদ আর জুয়াতেই উড়িয়ে দেয়। আমাকে বলে বাপের বাড়ী থেকে টাকা আনতে। রোজ রোজ গালিগালাজ ভাল লাগে না। আপা আমি লেখাপড়া জানি। ফাইভ পর্যন্ত পড়েছিলাম। আমাকে একটা চাকুরী করে দেন - আমি জান পরান দিয়া খাটব।

মিসেস রহমান : সবতো শুনলাম, চাকুরী তো সহজ কথা নয়। কাগজপত্র রেখে যাও। দেখি কি করতে পারি।

অনুশীলন

জোড়ায় জোড়ায় পাঠটি পড়া।

প্রশ্নোত্তরে আলোচনা।

জাপানের সাধারণ মানুষের গড়পড়তা আয় ও বাংলাদেশের সাথে তুলনা।

বাংলাদেশের মেয়েদের বিষয়ে আলাপ।

পর্য-২

ইতিমধ্যে দেখা এনজিও সম্বন্ধে ছাত্রদের অভিজ্ঞতা বর্ণনা।

বাংলাদেশের জনসংখ্যা সমস্যা, বেকার সমস্যা নিয়ে আলোচনা।

বাড়ীর কাজ : পাঁচটি বাক্যে সমস্যা সমাধান।

সমাজ উন্নয়ন

মানুষ সামাজিক জীব। সে একা বাস করতে পারে না। কেননা, বিভিন্ন প্রয়োজনে তাকে অন্যের উপর নির্ভর করতে হয়। যেমন প্রথমে আসে পরিবারের কথন। পরিবারে বাবা, মা, ভাই, বোন সহ আরও অনেকে একসঙ্গে বাস করে। পরিবারের কাজ কর্ম সবাই মিলে করে থাকে।

তারপর আমাদের পাড়া প্রতিবেশীদের কথা। এদের মধ্যে রয়েছেন কৃষক, শ্রমিক, জেলে, দোকানদার, রিকশাওয়ালা, ছাত্র, শিক্ষক, শিল্পী, চিকিৎসক এ ধরনের নানা ধরনের লোকজন। এরা আমাদের যেমন প্রয়োজনে আসে, আমরাও তেমনি তাদের অনেক কাজে আসি। সুখী ও সমৃদ্ধ সমাজ গঠনে সবারই অবদান রয়েছে। তাই একে অন্যকে সহযোগীতা করে এবং সমবেত প্রচেষ্টার মাধ্যমে আমরা উন্নত সমাজ ব্যবস্থা গড়ে তুলে সবাই এর সুফল ভোগ করতে পারি।

প্রশ্ন : কী কী কাজের মাধ্যমে সমাজ উন্নয়ন করা যায় ?

উত্তরঃ স্কুল তৈরী করে ছেলে মেয়েদের শিক্ষার ব্যবস্থা করা যায়। প্রশিক্ষণ কেন্দ্র প্রতিষ্ঠা করে বিভিন্ন পেশায় নিয়োজিত লোকদেরকে তাদের কাজে আরও দক্ষ করে গড়ে তোলা যায়।

প্রশ্ন : চিকিৎসার ক্ষেত্রেও কি অনুরূপ ব্যবস্থা নেয়া সম্ভব ?

উত্তরঃ হ্যাঁ, তাও সম্ভব। সবাই মিলে এলাকায় স্বাস্থ্য কেন্দ্র স্থাপন করা যায়। এখানে সরকারি সাহায্য সহযোগিতাও পাওয়া যেতে পারে।

প্রশ্ন : সমাজ উন্নয়নের জন্য আর কী কী কাজ করা প্রয়োজন ?

উত্তরঃ হাট, বাজার, বিনোদনের জন্য ক্লাব বা সমিতি, রাস্তা-ঘাট, লাইব্রেরী, মসজিদ, মন্দির, গির্জা। সমাজে সুখ শান্তিতে বসবাস এবং উন্নতমানের জীবন যাত্রার জন্য যা যা প্রয়োজন সব কিছুই করা যায়।

পার্শ্ব-৬

সামাজিক অনুষ্ঠান

শীলার আজ জন্মদিন। এখন তার বয়স দশ। ওর মা মিসেস জামান একটা উৎসবের আয়োজন করেছেন। বিকেল পাঁচটায় শীলার বান্ধবীরা আসবে। কয়েকজন জাপানী মেহমানও দাওয়াত পেয়েছেন।

- মিসেস জামান : একটা ফুলদানী সাজাও শীলা। জাপানীরা ফুল খুব ভালবাসে।
শীলা : ফুল সবাই ভালবাসে আম্মু। আমার টীচার রোজ খোঁপায় ফুল দেয়। খাবারগুলো কখন সাজাবে ?
- মিসেস জামান : তোমার ভাইয়া কেব আনতে গেছে। ওটা আসুক তারপর।
শীলা : দেখেছ আম্মু, আব্বু আমার জন্মদিনে কিছুই দিল না।
- মিসেস জামান : ঠিকই দেবে, জানই তোমার আব্বা লাষ্ট মিনিটে সারপ্রাইজ দেয়।
শীলা : দেখা যাক। তবে তোমার তৈরী ফ্রকটা খুব সুন্দর হয়েছে আম্মু।
- মিসেস জামান : শীলা সময় হয়ে আসছে। বেলুনগুলো কোথায় রেখেছ ?
শীলা : এই যা ভুলেই গেছি। খাবার কি কি করেছ আম্মু ?
- মিসেস জামান : কাবাব, পরোটা, হালুয়া, বরফি, কলা। ঠিক আছে ?
শীলা : হ্যাঁ। ঠিক আছে দরজায় বেল বাজছে। নিশ্চয়ই আব্বু। আম্মু, দেখ সবাই এসে পড়েছে। আক্কেলরাও।

অনুশীলন

- বাংলাদেশের খাবার নিয়ে আলোচনা।
জাপানী খাবারের সাথে তুলনা।
অন্য একটি পার্টিতে আলাপ। ৪ জনের

পর্ব-২

একটি বিয়ের অনুষ্ঠানের ভিডিও।

পাঠ-৭

বন্যা

বাংলাদেশ একটি সমতল এলাকা। আষাঢ় শ্রাবণে বর্ষায় নদীর পানি বাড়ায় প্রতি বছর এখানকার নীচ এলাকার ঘরবাড়ীগুলো ডুবে যায়। এটাকেই বন্যা বলে। গরুছাগল, হাঁসমুরগী ভেসে যায়। ফসলের ক্ষতি হয়। বন্যা পানিতে অসুখ ছড়িয়ে পড়ে। তখন সরকারী, বেসরকারী এমনকি বিদেশ থেকেও নানা ধরনের সাহায্য আসে এবং দুর্ভোগের মোকাবেলা করে। সবিতা দাস একটি বেসরকারী উদ্যোগের পরিচালক। তিনি বন্যার আগেই মিটিং করছেন।

সবিতা : এই পর্যন্ত কি কি কাজ হয়েছে বলত মনিরা ?

মনিরা : ম্যাডাম, আমাদের শাখা অফিসে চিঠি গেছে। যাতে প্রয়োজনীয় ব্যবস্থা নেয়া হয়। রেড ক্রিসেন্টের মিটিংও শেষ।

সাবিহা : আমরা চিঠিতে অতি দরকারী জিনিসগুলো মজুত করতে লিখেছি।

সবিতা : ওষুধপত্রও তো দরকার।

হেনা : জি ম্যাডাম, খাবার স্যালাইন আর পানি শোধন বড়ি অনেক এসে গেছে।

সবিতা : তা হলে একটা কমিটি করে কাজ ভাগ করে দাও। সব এলাকাতে কর্মী জোগাড় করতে হবে।

মনিরা : প্রোগ্রামটা তৈরী আছে। আপনি একবার দেখবেন ?

সবিতা : নিয়ে এস।

অনুশীলন

১. প্রশ্নোত্তরে বাংলাদেশের বন্যার কারন আলোচনা।
২. বন্যায় কি ক্ষয়-ক্ষতি হয় সে বিষয়ে কথাবার্তা।
৩. বন্যার সময় দরকারী জিনিসপত্রগুলি কি ?
৪. বন্যার পরে কি কি রোগ ছড়ায় ?
৫. কোন কোন দেশ বন্যার সময় সাহায্য করে ?

ছবি

- পরিচয় - বাংলাদেশ ও জাপানের ম্যাপ।
- পাঠ ১ বাংলাদেশের পেশাজীবীদের ছবি।
মাছ, ফল, ফুল, ছবি।
- পাঠ ২ সকল প্রকার যানবাহনের ছবি।
সংখ্যার ছবি।
- পাঠ ৩ শপিং সেন্টারের ছবি।
সাধারণ দোকানের ছবি (মুদীখানা)।
- পাঠ ৪ হাসপিটালের ছবি।
একজন জেনারেল ফিজিসিয়ানের চেম্বার।
পোস্ট অফিসের ছবি।
ডায়রিয়া, রুগীর ছবি।
- পাঠ ৫ দুঃস্থ, পুরুষ, মহিলা, তালাকপ্রাপ্ত মহিলার ছবি।
গার্মেন্টস ফ্যাক্টরীর ছবি।
- পাঠ ৬ একটি জন্মদিন অনুষ্ঠান বা বিয়ের অনুষ্ঠানের ছবি/ভিডিও ক্যাসেট
দেশী খাবারের ছবি।
- পাঠ ৭ বন্যার ছবি, রিলিফ ওয়ার্কের ছবি/ভিডিও ক্যাসেট।

JICA Alumni Association of Bangladesh
M E H E R B A P L A Z A
 (5th Floor)
 33, TOPKHANA ROAD, DHAKA - 1000. PHONE # 9561589

TRAINING SCHEDULE

DATE	TIME				
	9:00 AM - 10:00 AM	10:00 AM - 10:10 AM	10:10 AM - 11:00 AM	11:00 AM - 11:30 AM	11:30 AM - 12:30 PM
10-12-2000 SUNDAY	Introduction (Japan-Bangladesh)	Off	Lesson - I Bangladesh	Tea break	Introducing Bangla letters with song
11-12-2000 MONDAY	Lesson - II Transport (Information & Direction)	Off	Conversation (Lesson + Practice)	Tea break	Music
12-12-2000 TUESDAY	Lesson - III Bazar (Shopping, weight, price)	Off	Conversation (Lesson II & III)	Tea break	Music Wedding video show
13-12-2000 WEDNESDAY	Lesson - IV Doctor (Disease & Treatment)	Off	Conversation (Lesson - IV + Tense)	Tea break	Directions & Sings Music
14-12-2000 THURSDAY	Lesson - V Professions (Garment worker, maids, Rickshaw puller)	Off	Conversation (Lesson - V + VI Social life problems & others)	Tea break	Quiz Music Lessons
15-12-2000 FRIDAY	HOLIDAY				
16-12-2000 SATARDAY	VICTORY DAY (HOLIDAY)				
17-12-2000 SUNDAY	Lesson - VI Community Development & Social function (Birthday)	Off	Lesson - VII (Natural Disaster)	11:00 AM - 12:30 PM (Certificate awarding ceremony)	

LEARN LANGUAGE (PVT.) LTD.

5/6, Monipuripara, Dhaka-1215

Telephone : 8113151

LANGUAGE SCHOOL PROGRAM

DATE	TIME				
	9:00-10:00	10:00-10:10	10:10-11:00	11:00-11:30	11:30-12:30
30 Dec-11 Jan 2000-2001					
30 Dec. Sat 2000	Refresher Class	Break	Text (Marketing)	Break For tea	Conversation & Games
31 Dec. Sun 2000	Text (Rickshaw)	"	Conversation & Games	"	Refresher Class
1 Jan. Mon 2001	HOLIDAY				
2 Jan. Tues 2001	Conversation & Games	"	Text (Divorce)	"	Refresher Class
3 Jan. Wed 2001	Text (Doctor)	"	Refresher Class		Conversation & Games
4 Jan. Thurs 2001	Conversation & Games	"	Text (Weaver)	"	Conversation & Games
5 Jan. Friday 2001	HOLIDAY				
6 Jan Sat 2001	HOLIDAY				
7 Jan Sun 2001	OUTING (ON WEAVER)				
8 Jan Mon 2001	Refresher Class	"	Text (Natural Disaster)	"	Conversation & Games
9 Jan Tues 2001	Text (School)	"	Conversation & Games	"	Refresher Class
10 Jan Wed 2001	OUTING (ON SCHOOL)				
11 Jan Thurs 2001	REVIEW AND AMUSEMENT				

to,
Ms. M. Motobe
Deputy Director
J.I.C.A. Bangladesh

別添 4—1 ベンガル語事前学習資料目次

ベンガル語の学習にあたって

ベンガル語はバングラデシュ人民共和国の国語として使用されている言語です。また、インド共和国西ベンガル地方の公用語として広く使用されており、その理解人口は2億人を超すとされています。

バングラデシュに派遣される協力隊員は、駒ヶ根訓練所において約2ヵ月半のベンガル語の語学訓練を受けることになっています。この訓練はバングラデシュにおける技術協力活動をスムーズに行うために必要な基本的なものです。なじみのないアルファベットから始めるのは大変な事ですが、現地語を通してその裏にあるバングラデシュの社会、文化、民衆の考え方に触れ理解するように努めてほしいものです。

この資料は、これからベンガル語を学ぼうとする方が、ベンガル語とはどんなものなのかを知り、新しい文字に早く慣れ、より抵抗なく語学訓練ができるように作成しました。アルファベット等今後の学習に必要な基礎的な事が易しく書かれています。

入所前に次の学習を必ずしてきてください。

- 1 : 資料全部とテープは、少なくとも3回以上は読み、聞くこと。
- 2 : アルファベットは ঀ ~ ঞ まで文字を見て、音が言えるまで書きながら練習すること。
- 3 : 合成文字も見ておいてください。
- 4 : ベンガル数字は ০ ~ ৯ (0 ~ 9) まで書けるよう練習し、1 ~ 30 まで言えるように暗記してください。

短期間の訓練を円滑に進めるためにも事前学習をしっかりとってきてください。

* 尚、テキスト及び単語集は、訓練所入所後に配布します。

সূচীপত্র (INDEX)		পৃষ্ঠা (Page)
১।	বাংলা ধ্বনি (The Bengali Sound) বঙ্গালি ভূকরকূরকূর স্বর-ধ্বনি (Vowel Sound) 母音	১—৩
২।	বাংলা ব্যঞ্জন-বর্ণের বিভিন্ন উচ্চারণ-স্থান (A Chart of Bengali Sound - Consonant) বঙ্গালি ভূকরকূরকূর 子音の発音表	৪
৩।	বাংলা ব্যঞ্জন-ধ্বনি (The Consonant Sound) 子音	৫—৬
৪।	স্বরবর্ণ ও উচ্চারণ (Vowel Alphabet & its Pronunciation) 母音の文字と発音	৭
৫।	ব্যঞ্জনবর্ণ ও উচ্চারণ (Consonant Alphabet & its Pronunciation) 子音の文字と発音	১২
৬।	বাংলা সংখ্যার লিখন পদ্ধতি (Stroke Order of Bengali Digit) বঙ্গালি ভূকরকূরকূর 数字の書き方	১২
৭।	বাংলা বর্ণমালা (Bengali Alphabets) বঙ্গালি ভূকরকূরকূর 単文字表	১৩
৮।	স্বরবর্ণের উচ্চারণ পাঠ্যভ্যাস (Reading & Pronunciation Practice of Vowel) 母音の読みと発音練習	১৪
৯।	ব্যঞ্জনবর্ণের উচ্চারণ পাঠ্যভ্যাস (Reading & Pronunciation Practice of Consonant) 子音の読みと発音練習	১৫—১৮
১০।	উচ্চারণের তুলনা অভ্যাস (Comparative Pronunciation Practice) 発音の比較練習	১৯
১১।	যুক্ত অক্ষর (Compound Letter) 合成文字	২০—২৪
১২।	অভিবাদনসূত্র বাক্যালাপ (১), (২) (Conversational Greetings) 簡単な挨拶会話	২৫—২৬
১৩।	সাধারণ বাক্যের শব্দবিন্যাস (Standard Word Order) 標準的語順	২৭
১৪।	সর্বনাম (Pronoun) 代名詞	২৮
১৫।	সনাক্তকরণ (Identification) 証明形	২৯
১৬।	নির্দেশক প্রত্যয় (Definite Particle) 定 辞	৩০
১৭।	বিশেষণের রূপান্তর (Adjective Modifier) 形容詞修飾語	৩১
১৮।	তুলনা-মূলক বাক্য (Comparison) 比較	৩২
১৯।	তুলনা-মূলক বাক্য (Comparison) 比較	৩৩
২০।	তুলনায় শ্রেষ্ঠতম বাক্য (Superlative) 最上級	৩৩
২১।	প্রশ্নবোধক বাক্যঃ তুলনায় শ্রেষ্ঠতর ও শ্রেষ্ঠতম (Interrogative of Comparative & Superlative Sentences) 比較級、最上級の疑問文	৩৪
২২।	ক্রিয়া বিভক্তির রূপ (Verbal System) 動詞体系	৩৫
২৩।	ক্রিয়ার ধাতুরূপ (Verbal Conjugation-Root) 動詞活用の語幹形式	৩৬ (ক)
২৪।	ক্রিয়া বিভক্তি (Verb Endings) 動詞の語尾	৩৬—৩৭
২৫।	ক্রিয়ার শব্দরূপ (Verb Conjugation) 動詞の活用 করা, যাওয়া, দৌড়ানো	৩৮—৪১
২৬।	সাধারণ (নিত্যবর্তমান) কাল (Simple Present Tense) 普通現在形	৪২
২৭।	ঘটমান বর্তমান কাল (Present Progressive Tense) 現在進行形	৪৩
২৮।	পুরাঘটিত বর্তমান কাল (Present Perfect Tense) 現在完了形	৪৪
২৯।	সাধারণ অতীতকাল (Simple Past Tense) 普通過去形	৪৫
৩০।	ঘটমান অতীতকাল (Past Progressive Tense) 過去進行形	৪৬
৩১।	পুরাঘটিত অতীতকাল (Past Perfect Tense) 過去完了形	৪৭
৩২।	নিত্যবৃত্ত অতীতকাল (Past Habitual Tense) 過去習慣形	৪৮
৩৩।	সাধারণ ভবিষ্যৎকাল (Simple Future Tense) 普通未来形	৪৯
৩৪।	ঘটমান ভবিষ্যৎকাল (Future Progressive Tense) 未来進行形	৫০
৩৫।	পুরাঘটিত ভবিষ্যৎকাল (Future Perfect Tense) 未来完了形	৫১

৩৬।	'আছ' ক্রিয়ার শব্দরূপ (Conjugation of Verb 'আছ') 'আছ'動詞の活用	৫২
৩৭।	'আছ' ক্রিয়ার ব্যবহার (The Use of Verb 'আছ') 'আছ'動詞の用法	৫৩
৩৮।	আত্মবাচক সর্বনাম (Reflexive Pronoun) 再帰代名詞	৫৪
৩৯।	কারক বিভক্তি (Inflexion Chart) 曲用のチャート	৫৫
৪০।	কর্তৃকারক (Nominative Case) 主格の用法	৫৬
৪১।	কর্মকারক ও সম্প্রদান কারক (Accusative & Dative Case) 対格、与格の用法	৫৭
৪২।	করণকারক (Instrumental Case) 具格、助格の用法	৫৮
৪৩।	সম্বন্ধ পদ (Genitive Case) 属格の用活	৫৯
৪৪।	অপাদান কারক (Ablative Case) 奮格の用法	৬০
৪৫।	অধিকরণ কারক (Locative Case) 所格の用法	৬১
৪৬।	'চাওয়া' ক্রিয়ার ব্যবহার(The Use of the Verb 'চাওয়া') 動詞 'চাওয়া'の用法	৬২
৪৭।	'পারা' ক্রিয়ার ব্যবহার(The Use of the Verb 'পারা') 動詞 'পারা'の用法	৬৩
৪৮।	বিশেষণ ও ক্রিয়া বিশেষণ নির্দেশক (Demonstrative Adv/Adj) 指示副詞/形容詞	৬৪
৪৯।	'হওয়া' ক্রিয়ার শব্দরূপ (Conjugation of Verb 'হওয়া') 動詞 'হওয়া'の活用	৬৫
৫০।	'হওয়া' ক্রিয়ার বিভিন্ন ব্যবহার(Various Uses of Verb 'হওয়া') 動詞 'হওয়া'の様々な用法	৬৬
৫১।	'খাওয়া' ক্রিয়ার বিভিন্ন ব্যবহার(Various Uses of Verb 'খাওয়া') 動詞 'খাওয়া'の様々な用法	৬৭
৫২।	অনুজ্ঞা (Imperative) 命令形	৬৮
৫৩।	অনুজ্ঞাসূচক বাক্য (Imperative Sentence) 命令形の文	৬৯
৫৪।	শর্তসূচক বাক্য (Conditional Sentence) 仮定文	৭০
৫৫।	উপদেশপ্রদ বাক্য (Hortative Sentence) 提案、勸奨文	৭১
৫৬।	বাচ্য (Voice) 態	৭২
৫৭।	নিজন্তু ক্রিয়ার শব্দরূপ (Conjugation of Causative Verb) 使役動詞の活用	৭৩
৫৮।	নিজন্তু বা প্রযোজক ক্রিয়া (Causative Verb) 使役動詞	৭৪
৫৯।	অব্যয় (Post Position) 後置詞	৭৫ — ৭৭
৫০।	কারণ সূচক বাক্য (Expression of Causes) 理由の表現	৭৮
৬১।	উদ্দেশ্যমূলক বাক্য (Causative Purposes) 目的の表現	৭৮
৬২।	সম্ভাবনাসূচক বাক্য (Possibility & Potentiality) 可能性	৭৯
৬৩।	'লাগা' ক্রিয়া ব্যবহার (The Use of Verb 'লাগা') 動詞 'লাগা'の用法	৮০
৬৪।	'লাগানো' ক্রিয়া ব্যবহার (The Use of Verb 'লাগানো') 動詞 'লাগানো'の用法	৮১
৬৫।	উচিত (Obligation) 義務形	৮২
৬৬।	দরকার (Necessity) 必要形	৮৩
৬৭।	নিষেধ (Prohibition) 禁止	৮৪
৬৮।	বাধ্যতামূলক বাক্য (Compulsion) 当然形	৮৫
৬৯।	প্রশ্নবোধক বাক্য (Interrogative Sentence) 疑問文	৮৬ — ৮৭
৭০।	প্রশ্নবোধক বাক্যের উত্তর (Answer to the Interrogative Sentence) 疑問文に対する答	৮৮
৭১।	অসমাপিকা ক্রিয়া ও '—তে' বিভক্তি (Present Participle & Infinitive) 現在分詞と不定詞	৮৯
৭২।	বাধ্যতা, অনুমতি ও প্রস্তাব (Compulsion, Permission & Proposal) 義務、許可、提案	৯০
৭৩।	'—য়ে/—এ' বিভক্তির ব্যবহার (Past Participle '—য়ে/—এ') 分詞 '—য়ে/—এ'	৯১
৭৪।	যৌগিক বাক্য (Compound Sentence) 重文	৯২
৭৫।	ক্রিয়া-বিশেষণ (Adverb) 副詞	৯৩ — ৯৪
৭৬।	আনুমানিক ও শর্তসূচক বাক্য (Suppositional & Subjunctive) 条件法と仮定法	৯৫ — ৯৬

সূচীপত্র (INDEX)

পৃষ্ঠা (Page)

৭৭।	স্বীকৃতিসূচক বাক্য (Concessional) 讓歩節	৯৬
৭৮।	বিশেষ্যস্থানীয় আশ্রিত খণ্ডবাক্য (Noun Clause) 名詞節	৯৭
৭৯।	নিত্যসম্বন্ধী পদ (Relative Words) 関係詞	৯৮
৮০।	'যেন' পদের বিভিন্ন ব্যবহার (The Different Use of 'যেন') 'যেন'の様々な用法	৯৯
৮১।	যোগিক ক্রিয়া (Compound Verb) 複合動詞	১০০ — ১০১
৮২।	অব্যয় বা উপসর্গ (Particle) 不変化詞	১০২
৮৩।	সাধু ও চলতি ভাষা (Colloquial & Literary Language) 口語と文語	১০৩
৮৪।	'হওয়া' ক্রিয়ার ব্যবহার (The Use of Verb 'হওয়া') 動詞 'হওয়া'の用法	১০৪
৮৫।	বাংলা সংখ্যা (Bengali Numerals) ベンガル数字	১০৫
৮৬।	সময়, সপ্তাহ ও ভগ্নাংশ (Time, Week & Fraction) 時間、週、分数	১০৬
৮৭।	মাস ও তারিখ (Month & Date) 月名、日付	১০৭
৮৮।	ক্রমবাচক সংখ্যা (Ordinal number) 序数詞	১০৮
৮৯।	ওজন, পরিমাণ ও দূরত্ব (Weight, Measure & Distance) 重量、距離	১০৯
৯০।	আত্মীয় (Relative) 親族	১১০
৯১।	পত্র-লিখন (Letter Writing) 手紙の書き方	১১১
৯২।	ব্যক্তিগত চিঠি (Personal Letter) 個人的な手紙	১১২
৯৩।	ছুটির দরখাস্ত (Application for holiday) 休暇申請書	১১৩
৯৪।	বই-এর দোকানে একটি চিঠি (A Letter to a Book-Store) 書店への注文書	১১৪
৯৫।	সাধু ভাষায় একটি চিঠি (A Letter in Literal Form) 文語体で書かれた申請書	১১৫
৯৬।	বক্তৃতার ভূমিকা (Introduction of a Speech) 演説文	১১৬
৯৭।	অঙ্গপ্রত্যঙ্গের নাম (Different Names of Human Body) 体の各部分	১১৭ — ১১৮
৯৮।	ডাক্তারখানায়/হাসপাতালে (At Clinic/Hospital) 医師の所で/病院で	১১৯ — ১২০
৯৯।	শারীরিক অসুবিধা প্রকাশ 身体的病状表現	১২১ — ১২৩
১০০।	রেষ্টুরেন্টে/খাবার দোকান レストランで	১২৪ — ১২৫
১০১।	রিস্কায় করে বাজারে যাওয়া 力車で市場へ行く	১২৬ — ১২৭
১০২।	দৈনন্দিন জীবনে প্রয়োজনীয় জিনিসের নাম 毎日の生活に必要な物の名前	১২৮ — ১৩০

別添 5 現行ベンガル語シラバス

Teaching plan for Bengali Language Teaching plan for Bengali Language Teaching plan for Bengali Language Teaching plan for Bengali Language

<i>First Week</i>		
2 day	September 04-09, 2000	4 (hrs.)
<p># <i>Language Orientation & Guidance.</i></p> <p># <i>Exchange of general greetings & get to know each other.</i></p> <p># <i>General guidance for language learning at KTC.</i></p> <p># <i>Outline of Bengali language and its linguistical background with a reference to the Japanese Language.</i></p> <p>-----</p> <p># <i>Bengali alphabets (Vowel) and its pronunciation practice.</i></p> <p># <i>Bengali sound (Vowel) pattern.</i></p> <p># <i>Writing practice of Bengali alphabets and the Bengali digits.</i></p> <p># <i>Practice of verb 'To Be'.</i></p> <p># <i>Exchange of greetings etc.</i></p>		

<i>2nd Week</i>		
6 days	September 11-16, 2000	25 (hrs.)
<p># <i>Review of Bengali alphabets (Vowel) and its pronunciation practice.</i></p> <p># <i>Practice of reading words</i></p> <p># <i>Practice of Bengali alphabets and the Bengali digits.</i></p> <p># <i>Pronunciation and writing practices of Bengali alphabets (Consonant).</i></p> <p># <i>Intensive practice of reading.</i></p> <p># <i>Practice of self-introduction.</i></p> <p># <i>Pronunciation practice of Aspirated and Unaspirated sounds.</i></p> <p># <i>Writing practice from various sounds.</i></p> <p># <i>Bengali punctuation marks (Ref, Hasanta, Jafala, Bafala, Rafala etc.)</i></p> <p># <i>Bengali compound letter (A total of most common 36 letters).</i></p> <p># <i>Bengali personal pronouns & practice of their practical uses.</i></p> <p># <i>Numerals upto 30.</i></p> <p># <i>Practice of verb 'To Be'.</i></p> <p># <i>Alphabetical game.</i></p> <p># <i>Practice of verb ahC (Aach).</i></p> <p># <i>Intensive practice of writing vocabulary.</i></p> <p># <i>Names of a week.</i></p> <p># <i>Simple conversation practice.</i></p>		

(Please follow the continuation at the next page)

<i>3rd Week</i>		
6 days	September 18-23, 2000	28 (hrs)
<ul style="list-style-type: none"> # <i>Review of Pre-study material Test.</i> # <i>Practice of reading & writing words with medial sings.</i> # <i>Practice of Identification.</i> # <i>Practice of using the Definite Particle.</i> # <i>Practice of use of the Adjective Modifier.</i> # <i>Practice of use of the different types of comparison sentences.</i> # <i>Suparlative sentence structure.</i> # <i>Imperative of comparison & superlative sentences.</i> # <i>Time reading.</i> # <i>Practice of self-introduction.</i> # <i>Numerals upto 40.</i> # <i>Practice of various comparative sentences.</i> # <i>Conversation practice.</i> 		

<i>4th Week</i>		
5 days	September 25-30, 2000	23 (hrs)
<ul style="list-style-type: none"> # <i>Review.</i> # <i>Explanation of Verbal System.</i> # <i>Root forms of verb and their inflections.</i> # <i>Practice of verb conjugations.</i> # <i>The types of Bengali Tenses and their practical use in Bengali sentence.</i> # <i>Simple Present Tense.</i> # <i>Numerals upto 50.</i> # <i>Present Progressive Tense.</i> # <i>Present Perfect Tense.</i> # <i>Practice of Simple Past Tense.</i> # <i>Practice of Past Progressive Tense.</i> # <i>Conversation practice.</i> # <i>Past Perfect Tense.</i> # <i>Conjugation of Verb 'Aach' and its use in different meaning.</i> 		

(Please follow the continuation at the next page)

**5th
Week**

5 days	October 02-07, 2000	23 (hrs)
-------------------	--------------------------------	---------------------

- # *Review.*
- # *Practice of Past Habitual Tense.*
- # *Practice of Simple Future Tense.*
- # *Reflexive Pronoun.*
- # *Names of Bengali Seasons & Months.*
- # *Numerals upto 60.*
- # *Inflexion Chart.*
- # *The Functions of various Case-endings in Bengali sentence.*

**6th
Week**

3 days	October 09-12, 2000	13 (hrs)
-------------------	--------------------------------	---------------------

- # *Mid-Term Test.*
- # *Review of Mid-Term Test.*
- # *Nominative case.*
- # *Accusative & Dative Case.*
- # *Practice of various conversational greetings.*

**7th
Week**

5 days	October 16-21, 2000	23 (hrs)
-------------------	--------------------------------	---------------------

- # *Review.*
- # *Instrumental Case.*
- # *Genitive Case.*
- # *Ablative Case.*
- # *Locative Case.*
- # *The Use of Verb 'Chawa'.*
- # *The Use of Verb 'Para'.*
- # *Numerals upto 70.*
- # *Conversation practice.*
- # *Conjugation of verb 'Hawa'.*
- # *The use of verb 'Hawa' in different meaning.*
- # *The use of verb 'Khawa' in different meaning.*
- # *The Demonstrative Adverb/Adjectives.*
- # *The sentence pattern of Bengali imperative.*

(Please follow the continuation at the next page)

<i>8th Week</i>		
5 days	October 23-28, 2000	27 (hrs)
<p># <i>Review.</i></p> <p># <i>Practice of various Imperative Sentences.</i></p> <p># <i>Technical class.</i></p> <p># <i>The Conditional Sentences.</i></p> <p># <i>Hortative Sentences.</i></p> <p># <i>Voice (Active & Passive).</i></p> <p># <i>Review.</i></p> <p># <i>Numerals upto 80.</i></p> <p># <i>The Bengali Causative Verb and its conjugation.</i></p> <p># <i>The Causative sentence pattern.</i></p> <p># <i>The Bengali Post Positions.</i></p> <p># <i>The various expression of Causes and Purposes.</i></p> <p># <i>Possibility & Potentiality. (Cross-Culture Awareness Program)</i></p>		

<i>9th Week</i>		
6 days	Oct.30-Nov.04, 2000	26 (hrs)
<p># <i>Review.</i></p> <p># <i>The various use of Verb 'Laga' & 'Lagano'.</i></p> <p># <i>Expression of obligation.</i></p> <p># <i>Expression of necessity.</i></p> <p># <i>Expression of various prohibition.</i></p> <p># <i>Technical Class.</i></p> <p># <i>The sentence structure of Compulsion.</i></p> <p># <i>The various interrogative pronouns of Bengali.</i></p> <p># <i>Present Participle & Infinitive.</i></p> <p># <i>Numerals upto 90-100.</i></p> <p># <i>The various types of sentence pattern which has the meaning of Compulsion, Permission & Proposal.</i></p> <p># <i>Practice of Past Participle.</i></p>		

(Please follow the continuation at the next page)

*10th
Week*

6 days	November 06-11, 2000	28 (hrs)
-----------	-------------------------	-------------

- # *Review.*
- # *The different types of Bengali Compound Sentence.*
- # *The various types of Bengali Adverbs.*
- # *Suppositional & Subjunctive/ Concessional.*
- # *Different types of Noun Clauses.*
- # *Relative Words.*
- # *Technical Class.*
- # *The use of 'zeno' in different meaning.*
- # *The different types of Bengali Compound verb.*

*11th
Week*

4 days	November 13-17, 2000	18 (hrs)
-----------	-------------------------	-------------

- # *Final Test (Written, Oral & Listening).*
- # *Review of Final Test.*
- # *Preparation for Technical Lecture Presentation.*
- # *Technical Lecture Presentation by each student.*
- # *Preparation for Language Presentation (speech).*
- # *Language Presentation.*

*12th
Week*

5 days	November 21-26, 2000	21 (hrs)
-----------	-------------------------	-------------

No language teaching

(Final Ceremony, Follow up work Etc.)

EVALUATION OF EXAMINATIONS

3rd Group FY1999

Language: Bengali

Instructor: Munshi K. Azad

Host Country: Bangladesh

Trainee's Name: XXXXXXXXXX
(Surname first)

Technical Field: XXXXXXXXXX

MID-TERM EXAMINATION

	WRITTEN	ORAL	LISTENING	AVERAGE
TRAINEE	93 /100	84 /100	85 /100	87.3 /100
CLASS AVE	90.2 /100	84.2 /100	87.2 /100	87.2 /100

CATEGORY	COMMENTS
WRITTEN	She has been doing fine in the area. She can write better composition now and can manipulate well the inflection of verb and other grammatical aspects. Her writing carries a comprehensive message and she will do better in coming weeks.
ORAL	She often participates in daily conversation actively and tries to make good effort in communicating others. She gets lost of words while speaking but can manage soon. She gets lost of proper verbal conjugation sometimes and should improve it.
LISTENING	She is making effort and doing her best. She often gets confused of aspirated sounds and get lost of the meaning. She should pay more attention while listening. Hope she will do better in the rest of the weeks.
OVERALL	Her overall performance is good in daily classes. She is trying to do her best always. I found her very organized in doing her work daily. She should be doing well in rest of the weeks.

FINAL EXAMINATION

	WRITTEN	ORAL	LISTENING	AVERAGE
TRAINEE	94 /100	99 /100	100 /100	97.6 /100
CLASS AVE	90.2 /100	96.4 /100	98.4 /100	95 /100

CATEGORY	COMMENTS
WRITTEN	She did quite well in the area. She has good stock of vocabulary and can manage well in application. Her writing carries her full messages and likes to write different pattern of sentences. She does few careless mistakes but I hope, she will manage well
ORAL	She likes to speak out and her speaking was noisy sometimes to others. She always enjoyed speaking to others and made good progress. She did not require much to repeat and I hope she will do more good in more practical situation.
LISTENING	She did very good effort in the area. She was able to manage well of those aspirated words at the end. She paid more attention and improved her guessing skill. She will do it more good in a more practical situation.
OVERALL	She was quite active and very hard working in all class activity. She always made effort to improve herself and seems she has enjoyed her daily study. She has good potential and hope will very good in her job in Bangladesh

FINAL EVALUATION OF LANGUAGE TRAINING

3rd Group FY1999 KTC-JOCV

Language: BENGALI Instructor: MUNSHI K. AZAD

Host country: Bangladesh Trainee's Name: [REDACTED]
(Sir name first)

Technical field: [REDACTED] Class level: _____

JOCV LANGUAGE PROFICIENCY LEVEL	4	(See Criteria Guide)
------------------------------------	---	----------------------

1st EP: Score / Language Ave.	2nd EP: Score / Language Ave.
/	/

(English only)

Overall evaluation;

She did quite good during the whole term. She was very active and made efforts in class always.

She was very talkative in class and tried to speak and always. She can express herself quite comfortably but she has a habit of getting blank when she can not understand a single word of a sentence.

Her writing carries her most feeling very well and tried always to express herself. She has a charming personality and hope will do better work in Bangladesh.

Signature: [Signature]

Date: March 16, 2000

別添 7 言語使用アンケート結果

現地隊員言語使用調査 (バングラデシュ)

質問	1	2	3	4	5	Ave.
1 挨拶、挨拶への返答、別れの挨拶。			1	2	13	4.8
2 時の表現、曜日、日付。		2	2	5	7	4.1
3 数の表現。		1	3	3	9	4.3
4 現地語のアルファベットで書いて発音する。	1	8	2	4	1	2.8
5 天候に関する表現。	3	5	4	3	1	2.6
6 基本的な事柄や物品の名称を言い、説明する		2	5	3	7	4.1
7 自分自身やほかの人物の説明をする。			7	3	7	4.3
8 動作を説明する。		1	1	6	8	4.3
9 場所や位置の関係を質問したり答えたりする。		2	6	3	5	3.7
10 個人の持ち物について質問し、答えたりする。	1	1	8	2	4	3.4
11 事柄や物の現地語の名称を尋ねる。		1	6	4	5	3.8
12 人物について簡単なことを尋ねる。	1	2	6	3	4	3.4
13 簡単な事について許可を求める。		4	2	4	6	3.8
14 必要な事や物を要求する。			2	4	10	4.5
15 謝りの言葉や言い訳を述べたり、それに対し適切に応答したりする。	5	4	2	3	2	2.6
16 さまざまな場面で感謝を述べる。	1	2	5	6	2	3.4
17 好き嫌い、必要、要求を述べる。			3	2	11	4.5
18 指導や指図に対して適切に応答する。指導や指図を適切に伝える。		1	4	7	4	3.9
19 応答することができないことを伝える。		2	6	2	6	3.8
20 各言語やカルチャー特有の禁止表現 (口頭、書方両面)を知る。	2	4	6	1	3	2.9
21 簡単な話しの展開を理解する。		1	4	5	6	4.0
22 良く使われる標識を見分ける。	2	6	3	1	4	2.9
23 重要な名前や場所を知る。		2	3	2	9	4.1

よく使う表現

- ・ 日本語の言い回しそのまま使うことができる言葉が多いので、その辺をピックアップしてみても
- ・ 職種別専門用語 (複数回答)
- ・ 方言など地方の言葉、スラングなど
- ・ 現地の人を罵倒する言葉、よく馬鹿にされるのでそれを理解する
- ・ 現地の人を説教し、諭す言い回し
- ・ give, take, wantなどの表現
- ・ アプニ (あなた) よりトゥミ (君) 活用の方が日常会話では多く使う
- ・ 自分自身の感情や状態を伝える表現 (空腹、満腹、疲労、病気など)
- ・ 外国人をからかう人に対して怒る表現 (痴漢に対しての対応など)

現地訓練隊員コメント

隊次	氏名	職種	現地語学訓練について
10/2	本間まり子	村落開発	時間的にも、スケジュール的にも短く、効果が低いように思えた。語学訓練中の首都でのホームステイは、語学的にも任国に慣れるという意味でも良かった。早い時期（着任後1ヶ月）で任地に赴任できたことは、とても良かった。
10/2	渡辺玲里	村落開発	ダッカ市内で10日間程ホームステイしながら通った。駒ヶ根の授業よりもレベルは低く、準備期間中に忘れてしまった分を取り戻す程度の内容だった。離婚、学校、機織り職人といったふうに毎日テーマが決まっていたそれについて文章を呼んだり議論をした。 Bangladesh の文化や事情を知るためには良かったが、実践的ではなかったと思う。
10/2	大西啓一郎	家畜飼育	約2週間にわたる語学訓練はダッカ市内モニプリバラにある外国人対象の語学学校で行われた。訓練所での語学訓練以上のものがあるとも思えず、今後は短縮もしくは廃止しても良いのでは、と思われる。授業の一環としてスウェーデン人とベンガル語で会話するおかしな体験ができた。
10/2	川合潤子	看護婦	なし
10/2	松葉直美	看護婦	なし
10/2	浦田旬子	助産婦	9人を2クラスに分け、授業は9:00~12:30までだったが途中休憩もあり、あっと言う間の3時間だった。3日間は外。買い物や見学、値段交渉など、会話・文化・風習などを学ぶ機会が与えられた。（市場、サリー職人、博物館）教室での授業は力車や学校や機織りや離婚など Bangladesh の事柄を取り入れたプリントをもとに会話中心で行われた。教師は女性2人で、説明は基本的にベンガル語だが、どうしても通じないときは英語で行われた。授業はプリントを読むことから始まり、発音、文の理解、単語の意味、合成文字の説明など色々。ゆっくりと発音し、懇切丁寧な授業であった。訓練所をでてからベンガル語の勉強をしていなかったが、和やかな雰囲気の中で行われ、楽しい授業であった。会話中心の授業であったと思う。
10/2	石田朋子	手工芸	9日間の授業で、買い物や力車の乗り方、 Bangladesh の諸問題について習った。生活に即した内容で、実際の現場も見れたのでよかった。VSOのメンバーとベンガル語で話す機会も作ってもらい、活動についての意見交換ができてよかった。
10/3	坂扶美江	看護婦	なし
10/3	斉藤恵	看護婦	なし
10/3	南島多麻美	保健婦	なし
10/3	田中秀喜	農業機械	テキストによる講義中心だったが、会話練習をもっとやて欲しかった。もっと少ない人数会話中心の授業のほうが良かったと思う。先生は聞きやすいベンガル語を喋ってくれた。
10/3	井関ふみこ	村落開発	駒ヶ根と同じクラスわけだったが、時々2クラス合同（10人）で行われ全員でビデオをみて1人1人答えさせていく授業は退屈だった。語学向上の面では、語学学校よりダッカホームステイの方がはるかに効果があったと思われる。但し、10日間ずっとベンガル人家族と過ごすのは大変であると思うので、午前中学校にいく現行のプログラムは良いと思う。
10/3	中尾一	自動車整備	ホームステイと同時に語学学校に1週間通ったが、教わった単語はあまり活用していない。

隊次	氏名	職種	現地語学訓練について
10/3	五十嵐彰	自動車整備	ホームステイと同時に語学訓練が始まったが、不要、有効な面があり一概に善し悪しを決めかねる。授業内容は買い物等の日常生活に密着した勉強であり、通常の生活において会話練習もできた。実際に必要のない授業内容も多々あったように思うが、個々の考え次第なので、一概に無駄であったとは言えない。村のホームステイの時に先輩隊員と一緒に行動したときのほうが協力活動のためには収穫となった。
10/3	興梶真里	臨床検査技師	なし
10/3	七尾明紀	家政	会話中心で、書くことをほとんどしなかったことが不満。会話は日常生活で習得できるので、読み書きの学習がしたかった。講師から日本につれていってもらいたいといわれ戸惑った。
11/1	岡崎裕之	村落開発	過去の隊員報告書からはあまり役に立たないという印象を受けた。実際は私達の代から学校が変わったからか、口語体を中心とした授業で非常に有意義に思えた。
11/1	安田元	村落開発	今回からJICA同窓会が語学学校を取り仕切ることが事前に聞かされていた。同期隊員同じ教室で9人一緒に行われた。教える側には効率的かもしれないが、学ぶ側には大変だった。丁寧に教えてくれているのはわかるが、どこにフォーカスして教えているのか疑問。また、strategyが全く感じられなかった。同窓会の方や先生方の熱意には感謝しているが、今回の研修が活動に役立つかどうかは判らない。
11/1	渡邊聡子	助産婦	テキストに沿って、毎日常生活に密着したトピックを取り上げ、読解と質疑形式が取られた。現地の言い回しも習えた。(交通手段、リキシャののり方、市場での値切り交渉の方法、病院でのやりとり、郵便局など) 授業の進捗が日々異なった。騒々しく落ち着かない環境であった。(先生以外の人の出入。同時に複数の人が発言する。ファンの音がうるさい) Outingでは病院やマーケット、国営テレビなどの見学をした、歌の時間は国歌の他2曲習った。これは村のホームステイで役立った。
11/1	南いずみ	助産婦	とても解りやすく親切に教えてくれた。授業内容もバングラデシュの紹介で、とても興味のもてるようだった。毎日最後の1時間は歌の時間で国歌など3曲をハルモニウミにあわせ教えてもらった。BRACの見学はとても有意義であった。
11/1	荘田直子	ポリオ対策	先生は非常に熱心でよかったが、語学の上達につながったかどうかは疑問。ベンガル人の先生と接したり、授業中にスタディツアーなどが組み込まれていたことはとても良かった。任地に配属されると、決まった職種の人としか接することができないので、見聞を広げる意味で良い。
11/1	林良夫	体操競技	訓練所とはまた違う生きたベンガル語を学ぶだけでなく、NGO、テレビ局、病院など普段行くことのできない場所を見学できた。現在(2ヶ月後)の自分の活動や生活はこの訓練なしでは考えられないくらい有意義なものだった。

現地語学訓練視察（バングラデシュ）



アラムニ語学学校視察（12月11日）

平成12年度2次隊隊員
アラムニ語学学校講師、
アザド講師（中央奥）
小川LTS（右端）



語学学校授業風景



隊員連絡所資料室
平成12年度2次隊隊員と
山室隊員（11/3、ポリオ対策）

現地語学訓練視察（バングラデシュ）



ミルプール技術訓練校（12月11日）

左から七五三木隊員（11/3、電気機器）
訓練校の教官、中尾隊員（10/3、自動車整備）
アザド講師、市原調整員



現地語学訓練視察（バングラデシュ）

バングラデシュ農村開発局 タンガイル県事務所（12月12日）



金子恵理隊員
（11/3、婦人子供服）と
タンガイル事務所指導員、
アザド講師、小川LTS



青年開発局 ダムライ郡事務所（12月12日）



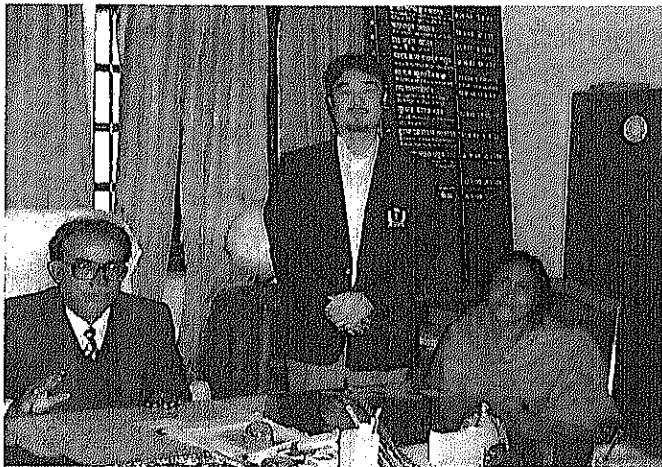
矢嶋隊員（12/1、村落開発普及員）



ダムライ村の農家の家族

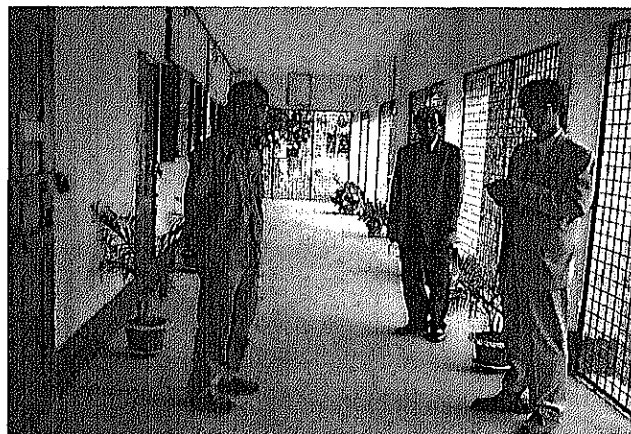
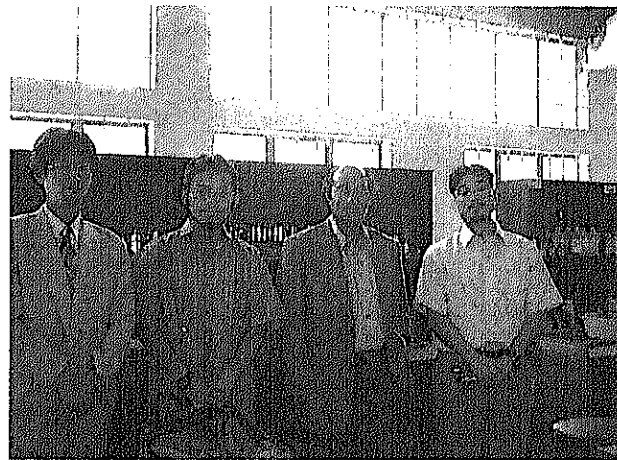
現地語学訓練視察（バングラデシュ）

国立初等教育訓練校（12月13日）

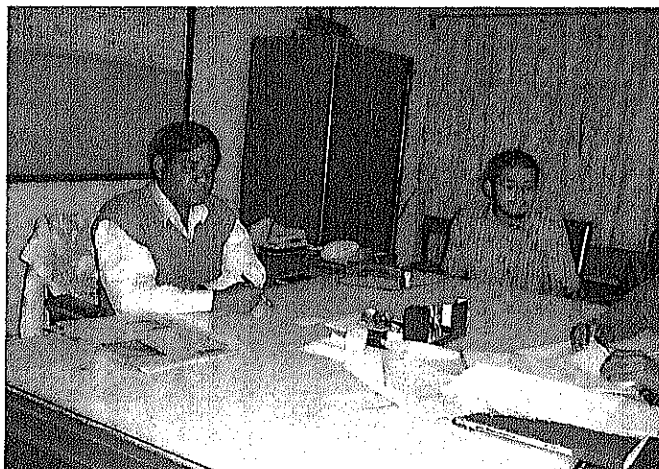


西坂隊員（12/1、理数科教師）と
学校長Dr. Md, Anowarul aziz（左）

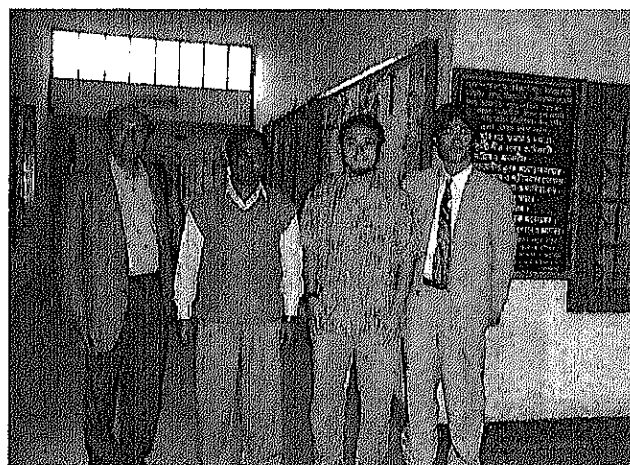
マイメンシン教育訓練大学の理科実験室



マイメンシン技術訓練センター事務所（12月13日）



町田隊員（11/2、工作機械）



現地語学訓練視察 (バングラデシュ)

Learn Language School (12月14日)



教師二人とメキシコ人受講生

協力隊OBとの懇談会 (12月14日)



12319

